

意見集約表 (第3部)

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|----|--|--|---|-----|-----------------------------|----|
| 1 | 3 | 5 | 関西の各地域や関西に隣接する地域がもつ観光資源を連携し、一体となってPRすることにより、観光地相互の魅力を高め相乗効果を発揮させる。 | 瀬戸内海等の関西の各地域や関西に隣接する地域がもつ観光資源を連携し、一体となってPRすることにより、観光地相互の魅力を高め相乗効果を発揮させる。相乗効果を発揮して相互の魅力を高め、近畿を含めた瀬戸内全体の観光振興と発展を図る。 | 相乗効果を発揮し、相互の魅力を高めることによる効果・目的を追加 | 整備局 | 115の意見と調整が必要(~ の統合案) | 2 |
| 2 | 1 | 1 | 各地域に集積する高度かつ多様な産業や研究施設等の経済的基礎ポテンシャルを鉄道の相互乗り入れ、交通結節点の改善や交通・情報通信基盤の整備により有機的に結び慢性的な渋滞対策等の対策を講じることにより、 | 各地域に集積する高度かつ多様な産業や研究施設等の経済的基礎ポテンシャルを国内フェリー等の内航海運の活用、鉄道の相互乗り入れ、交通結節点の改善や交通・情報通信基盤の整備により有機的に結び慢性的な渋滞対策等の対策を講じることにより、 | 産業及び経済の向上の観点から、物流における取組を追加 | 整備局 | 例示のため反映しておりません | 3 |
| 2 | 4 | 2 | 瀬戸内海の海上交通ネットワークを整備し活用することにより、瀬戸内海沿岸の他圏域と一体となった大交流圏域を形成する。 | 瀬戸内海において、内航フェリー輸送の強化やクルージング船寄港地歓迎イベントを活用することにより、瀬戸内海の海上交通ネットワークを整備し充実させ、活用することにより、産業や観光等の面で瀬戸内海沿岸の他圏域と一体となった大交流圏域を形成す | 事業及び効果を具体的に追記 | 整備局 | 内容が具体的であり、第4部に反映したいと考えています。 | 4 |
| 2 | 5 | 4 | 防災関連基盤の強化に加え、 | 基幹的広域防災拠点等の防災関連基盤の強化に加え、 | 防災関連基盤の具体例を追記 | 整備局 | 反映しています | 5 |
| 3 | 2 | 1 | 各地域に集積する高度かつ多様な産業や研究施設等の経済的基礎ポテンシャルの拠点性を高めるとともに、交通・情報通信基盤により有機的に結び慢性的な渋滞対策等の対策を講じることにより、相互の連携強化を図り、圏域全体で経済的な総合力を高める。 | 各地域に集積する高度かつ多様な産業や研究施設等の経済的基礎ポテンシャルの拠点性を高めるとともに、国内フェリー等の内航海運の活用、交通・情報通信基盤により有機的に結び慢性的な渋滞対策等の対策を講じることにより、相互の連携強化を図り、圏域全体で経済的な総合力を高める。 | 産業及び経済の向上の観点から、物流における取組を追加 | 整備局 | 交通基盤の中に含むものと考えています。 | 6 |
| 3 | 4 | 1 | 追加(の前) | 阪神港や関西国際空港の活用等を図りつつ、国際物流の効率化を通じた関西経済の活性化を目指すことを目的に、産学官が一体となった「国際物流戦略チーム」によって関西の国際物流の課題を的確に把握・分析し、総合的・戦略的な物流施策を展開する。 | 関西経済の活性化の観点から、物流施策の総合的・一体的・戦略的な推進を図る必要があるため | 整備局 | 具体の手法は第4部に反映したいと考えています | 7 |
| 3 | 4 | 1 | スーパー中枢港湾「阪神港」 | スーパー中枢港湾「阪神港」 | スーパー中枢港湾である阪神港以外にも大阪湾諸港では、国際競争力強化に資する物流ターミナルが必要であ | 整備局 | 反映してします | 8 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|----|--|--|--|-----|-------------------------|----|
| 3 | 4 | 1 | 圏域内外の物流拠点や生産拠点間を結ぶ国際標準コンテナ世界標準に対応した道路ネットワークの整備 | 港内や圏域内外の物流拠点や及び生産拠点間を結ぶ国際標準コンテナ世界標準に対応した道路ネットワークの | 表現の適正化(道路ネットワークは港外のみでなく、ゲートウェイである港内についても必要) | 整備局 | 理由が不明(港内だけ特だした記述は行いません) | 9 |
| 3 | 4 | 1 | 物流にかかるドアtoドアのトータル時間・トータルコストを徹底的に削減し、国際競争力を有する圏域を形成する。 | 物流にかかる「ドアtoドア」のトータル時間・トータルコストを徹底的に削減し、国際競争力を有する圏域を形成する | 表現の適正化(ドアtoドアに「」を追加) | 整備局 | 表現に関する整理は今後行います。 | 10 |
| 3 | 4 | 2 | 北東アジアやロシア等と関西を最短で結ぶ物流ネットワークを構築するため、交通基盤の整備を図る。 | 北東アジアやロシア等と関西を最短で結ぶ物流ネットワークを構築するため、ゲートウェイである港湾等の交通基盤の整備を図る。 | 整備内容について具体的に記述 | 整備局 | 反映しています | 11 |
| 3 | 4 | 4 | 大阪湾諸港の包括的な連携施策をさらに深化させることにより、港湾機能の一体化・効率化を実現する。 | 大阪湾諸港の一開港化等による大阪湾諸港の包括的な連携施策をさらに深化させることにより、港湾機能の一体化・効率化を実現する。 | 連携施策について具体的に記述 | 整備局 | 反映しています | 12 |
| 4 | 1 | 4 | 追加 | 地球温暖化問題に対応して、環境負荷の少ないフェリー等の複合一貫輸送を活用した物流体系の構築を図る。 | 環境負荷が少なく、エネルギー効率の高い国内海上輸送の利用促進の観点を追加 | 整備局 | 反映しています | 13 |
| 4 | 4 | 1 | 琵琶湖・淀川流域圏や大阪湾・瀬戸内海等広域的な水管理が必要な流域圏・海域において、多様な主体の参画により生態系や水循環系を統合的に管理するため、… | 琵琶湖・淀川流域圏や大阪湾・瀬戸内海等広域的な水管理が必要な流域圏・海域において、多様な主体住民・学識者・行政の参画により生態系や水循環系を統合的に管理するため、… | 多様な主体を具体的に記述 | 整備局 | 反映しています。 | 14 |
| 4 | 4 | 2 | 森・川・海のネットワークを通じて、美しく親しみやすい豊かな大阪湾を回復し、自然と共生した京阪神都市圏を形成する。 | 大阪湾を含む瀬戸内海について、豊かで美しい里海として再生するため、隣接圏域を含めて藻場・干潟等の浅場の整備、養殖場・魚礁の整備、底質の改善、養浜事業の実施等を推進し、自然と共生した圏域を形成する。 | 大阪湾を含む瀬戸内海は閉鎖性水域であり、関係する他圏域と一体となった環境改善を行うことが必要であり、連携することで意識の高揚が期待できるため | 整備局 | 事業的な内容であり第4部の中で検討します | 15 |
| 4 | 4 | 3 | 臨海部や都心における「都市の森」の整備、生態系に配慮した水辺空間の整備等を連携して行う。 | 臨海部や都心における「都市の森」緑地空間の整備、生態系に配慮した水辺空間の整備等を連携して行う。 | 表現の適正化(「都市の森」ではなく緑地空間) | 整備局 | 提案内容では抽象的になるため反映しておりません | 16 |
| 4 | 5 | 1 | 公共事業等地域の開発を行う際には、地域の自然環境の改変を必要最小限に抑えるとともに、ビオトープの整備や在来種による緑化を実施する等のほか、開発計画の構想段階から、国民等の参加により環境側面や社会経済面の影響を総合的に評価し計画に反映することにより、環境に対して徹底 | 公共事業等地域の開発を行う際には、地域の環境保全に十分配慮するとともに、ビオトープの整備や在来種による緑化を実施する等のほか、開発計画の構想段階から、国民等の参加により環境側面や社会経済面の影響を総合的に評価し計画に反映することにより、環境に対して適正に配慮す | 表現の適正化(環境影響評価法、瀬戸内海環境保全基本計画より) | 整備局 | 反映しています。 | 17 |
| 6 | 1 | 2 | 日常的な各種生活サービスに一定時間内にアクセスする手段を確保するため、交通・情報通信基盤の整備、地域公共交通の再生・活性化、移動巡回サービスの提供等を図る。 | 日常的な各種生活サービスに一定時間内にアクセスする手段を確保するため、交通・情報通信基盤の整備、地域公共交通の再生・活性化・ユニバーサルデザインの適用、移動巡回サービスの提供等を図る。 | 基本的な生活サービスを確保するためには公共交通機関におけるユニバーサルデザインの適用は必要不可欠であるため | 整備局 | 反映しています | 18 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|----|---|--|---|-----|---------------------------------|----|
| 7 | 1 | 3 | 関係機関が連携して災害対策・災害対応に当たる体制を構築するため、広域災害に対する他圏域も含めた複数の自治体間の連携体制の強化や、公的機関・民間事業者等がそれぞれに策定するBCP(業務継続計画)間の連携強化を図る。 | 関係機関が連携して災害対策・災害対応に当たる体制を構築するため、広域災害に対する他圏域も含めた複数の自治体間の連携体制の強化や、公的機関・民間事業者等がそれぞれに策定するBCP(業務継続計画)間の連携強化を図る。 | 連携体制を具体的に記述 | 整備局 | 趣旨を反映しています | 19 |
| 1 | 1 | 3 | 共通理念に基づき、産業戦略、景観、公共事業、ライフスタイル等をパッケージ化した地域づくりの取組等について、国や府県等の支援事業の優先採 | 共通理念に基づき、産業戦略、景観、公共事業、ライフスタイル等をパッケージ化した地域づくりの取組等について、 国や府県等の支援事業の活 | 優先的に採択できるかは未確定のため | 整備局 | 趣旨を踏まえ反映してします | 20 |
| 1 | 2 | 1 | 圏域共通の資産として指定し、保全する。 | 圏域共通の資産として、保全する。 | 指定する制度が不明確なため | 整備局 | 指定に関して40の意見と調整が必要 | 21 |
| 1 | 3 | 3 | 高速道路網などの高速交通ネットワークを拡充することにより、交通アクセスの不便な観光地を解消し、… | 高速道路網などの高速交通ネットワークを 拡充、陸海空の交通ネットワークの充実、観光地アクセス道路の整備を行うこと等 により、交通アクセスの不便な観光地を解消し、… | と重複があるため 「等」とは、TDMや情報発信などソフト施策など | 整備局 | 115の意見と調整が必要 (~ の統合案) | 22 |
| 1 | 3 | 6 | 交通アクセスの不便な観光地を解消し、圏域内外から観光客を呼び込むため、陸海空の交通ネットワークの 充実、観光地アクセス道路の整備を行う | 削除。 | と重複のため | 整備局 | 115の意見と調整が必要 (~ の統合案、幹事会意見) | 23 |
| 4 | 2 | 1 | 公共交通機関の利用促進や自動車の流入規制、有料道路の料金施策等により、環境負荷の少ないライフスタイル・企業経営への転換を図るため、省エネ製品への利用促進を図るとともに、公共交通機関の利用促進や自動車の流入規制、有料道路の料金施策等による都市環境の改善を図る。 | 環境負荷の少ないライフスタイル・企業経営への転換を図るため、省エネ製品への利用促進を図るとともに、公共交通機関の利用促進や自動車の流入規制、有料道路の料金施策等による都市環境の改善を図る。 | 文章後半と重複するため前半を削除 | 整備局 | 趣旨を反映しています | 24 |
| 6 | | | 記述なし | 安全・安心の確保 安全な道路交通環境実現のために、交通安全施設整備、通学路の歩道整備、踏切除却対策等の交通安全対策の推進、橋梁などの道路ストックの高齢化が進む中で、安全・安心な道路交通を確保するため、定期的な点検により損傷が軽微な段階で補修を行う等の計画的な道路管理を実施す | 平常時、恒常的に交通安全の確保、道路交通の確保をする必要があるが、読める部分がないため 「踏切除却対策等」の「等」とは、自転車走行環境の整備や踏切拡幅(歩道の設置)など 「軽微な段階で補修を行う等」の「等」とは、長寿命化計画や大規模修繕(架け替え)、地域性を踏まえた維持管理 | 整備局 | 反映しています | 25 |
| 7 | 1 | 1 | …河川管理施設・砂防・海岸保全施設の維持・強化、雨水の流出しにくいまちづくり等を図ると共に… | …河川管理施設・砂防・海岸保全施設の維持・強化、 豪雨・豪雪など自然災害に対し、道路斜面や盛土等の防災対策、雪崩対策の推進 、雨水の流出しにくいまちづくり等を図るとも | (道路)防災事業、特に雪害対策を読めるところがないため 文章が長くなるため、震災とその他災害を分けても良いと思われる | 整備局 | 趣旨を踏まえ反映してします | 26 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|---------|--|--|--|-----|------------------------------|----|
| 2 | 1 | 1 | 各地域に集積する高度かつ多様な産業や研究施設等の経済的基礎ポテンシャルを鉄道の相互乗り入れ、交通結節点の改善や交通・情報通信基盤の整備ネットワークにより有機的に結び慢性的な渋滞対策等の対策を講じることにより、相互の連携強化を図り、圏域全体で経済的な総合力を高める。(10)(11) | 各地域に集積する高度かつ多様な産業や研究施設等の経済的基礎ポテンシャルを高め、 圏域全体で産業構造の改善を進めるとともに、産業間の連携強化や企業誘致などを交通・情報通信ネットワークにより有機的に結び相互の連携強化を図り、圏域全体で経済的な総合力を高める。 アジアの先進的サイエンスパークとの国際的産学公連携による共同研究などの研究交流を通じた、優秀な人材の確保とビジネスマッチングの促進を図る。(24)(3節(1) から転記) | 圏域の経済的な総合力を高めるための方策を記述すべきであって、鉄道・交通に関わる内容は5節(2) の大都市におけるビジネス機能や生活機能の中核的役割の確保に記述するほうがよいと考えるため。 | 大阪市 | 93の意見と調整が必要 (表現の調整) | 27 |
| 2 | 1 | 追加 | | | 3節(1) の「次世代産業の育成」に追加された意見だが、広くビジネスに関わることから、経済的な総合力向上につながるため、また、2節には しかがないため、こちらに組み込んではどうか。 | 大阪市 | 100の意見と調整が必要 3(1)での意見修正あり | 28 |
| 5 | 2 | 3 | 個性の異なる大都市間を道路・鉄道等の交通基盤ネットワークで結ぶことにより、それぞれの大都市が持つ魅力の相乗効果を発揮させる。 | 個性の異なる大都市間を 鉄道の相互乗り入れ、慢性的な渋滞対策、交通結節点の改善等を行いながら 、道路・鉄道等の交通基盤ネットワークで結ぶことにより、それぞれの大都市が持つ魅力の相乗効果を発揮させる。 | 2節(1) から削除した、道路・鉄道等については、大都市に特化した課題ではないものの、(3) の地方都市の記述では「公共交通機関の再編等円滑で機動的な交通体系の構築」が記述されているため、ここで記述する。 | 大阪市 | 反映しています | 29 |
| 3 | 2 | 1 | 各地域に集積する高度かつ多様な産業や研究施設等の経済的基礎ポテンシャルの拠点性を高めるとともに、を交通・情報通信基盤ネットワークにより有機的に結び慢性的な渋滞対策等の対策を講じることにより、相互の連携強化を図り、圏域全体で経済的な総合力を高める。(26)(27) | 各地域に集積する高度かつ多様な産業や研究施設等の経済的基礎ポテンシャルの拠点 圏 性を高めるとともに、を交通・情報通信基盤により有機的に結び慢性的な渋滞対策等の対策を講じることにより、相互の連携強化を図り、圏域全体で経済的な総合力を高める。 | 第2節(1) の産業の分野間の連携に対し、産業等の拠点を物理的につなぎ連携する記述に改める。 | 大阪市 | 反映しています | 30 |
| 2 | 3 | 現在の前に追加 | | 日本の精神文化を生み、発展させてきた圏域として、風俗習慣や伝統芸能、町並み、文化財など「和の文化」を象徴する有形・無形の資産を圏域共有の資産として再評価するとともに、後世に伝える財産として、さらに機能向上させ、日本全国・世界に向かって発信する。 | | 大阪市 | 反映しています | 31 |
| 2 | 3 | 現在の前に追加 | | 関西の有する文化的な中枢機能を強化するとともに、各種文化施設の整備推進などによって、関西が日本での文化面でのリーディングゾーンすなわち、「文化首都」となることを目指す。 | | 大阪市 | 第2節(3) に趣旨を含むものと考えています。 | 32 |
| 4 | 4 | 3 | 都市内における屋上緑化や公共空間の緑化、臨海部や都心における「都市の森」の整備 | 都市内における 都市公園をはじめ、屋上緑化や公共空間の緑化などによる、 臨海部における「都市の森」の整備 | 「都市の森」の概念として、公・民含めた緑の空間とすべきと考えるため。 | 大阪市 | 反映しています | 33 |
| 4 | 5 | 2 | 臨海部や都心部における屋上緑化や公共空間の緑化などによる「都市の森」の整備 | 同上 | 同上 | 大阪市 | 反映しています | 34 |
| 4 | 3 | 1 | ごみ処理の有料化等により、ごみを削減する。 | 再生資源(リサイクル)や特別リサイクルの一層の促進 により、ごみを削減する | 152意見(大阪市)を取り下げ、54意見の採用に同意。 | 大阪市 | 反映しています | 35 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|----|---|---|--|-----|------------------------|----|
| | | | | | 4節(4)の流域管理体制について、 具体的なイメージをと発言されておりました。 本県としましては、都市再生プロジェクトに記載されています、 「琵琶湖・淀川流域圏再生機構」をイメージして提案しています。 参考までに連絡いたします。 都市再生本部で決定された計画に記載されている事項ですので、 ファンドやCO2削減目標より具体性は あると認識しています。 | 滋賀県 | | 37 |
| 2 | 4 | 1 | 高速道路や有料道路等の整備や有効活用により、圏域全体の交通ネットワークの整備を行い、産業や観光等の面で中部、中国、四国、北陸等の隣接圏域との相互協力関係を深め、これら圏域と一体となった一大経済圏を形成する。 | 関西と他の圏域との交流を促進する北陸新幹線や新名神自動車道などの交通ネットワークの整備や既存ネットワークの有効活用により、産業や観光等の面で中部、四国、北陸等の隣接圏域との相互協力関係を深め、これら圏域と一体となった一大経済圏を形成する。 | ・整備新幹線や新名神に代表される高規格幹線道路は、広域性やその役割から、個別事業ではなく、広域プロジェクトに近い存在であると認識しており、名称を記載しても差し支えないと考える。 | 福井県 | 39の意見を反映しています | 38 |
| 2 | 4 | 1 | 同上 | 関西と他の圏域との交流を促進する高速交通ネットワーク等の整備や既存ネットワークの有効活用により、産業や観光等の面で中部、四国、北陸等の隣接圏域との相互協力関係を深め、これら圏域と一体となった一大経済圏をワーディングにはこだわりません。 | (上記修正案の代替案) 「高速道路や有料道路など」という表現は限定的であり、「高速交通ネットワーク等」と標記することが適切ではないか。 | 福井県 | 反映しています | 39 |
| 1 | 2 | 1 | 日本の歴史・文化においてかけがえない関西に残る遺産を、圏域共通の資産として指定し、保全する。 | (例)日本の歴史・文化においてかけがえない関西の歴史・文化資産を、圏域共通の資産として指定し、保全す | 遺産とすると、地域に受け継がれている祭や地域特有の文化(花街文化)などが含まれない印象を受けるため。 | 京都市 | 指定に関して135、163の意見と調整が必要 | 40 |
| 2 | 3 | | 新規 | 日本文化の発祥の地として源氏物語千年紀事業をはじめ関西の持つ歴史・文化資産を活用した取組を実施するなど、新たな日本文化の創造を目指すとともに、世界に向けた文化発信基 | 「文化首都」に相応しい、文化の発信という視点が抜けているため。 | 京都市 | 1(3)に趣旨を含むものと考えています。 | 41 |
| 4 | 2 | 1 | 公共交通機関の利用促進や自動車の流入規制、有料道路の料金施策等により、環境負荷の少ないライフスタイル・企業経営への転換を図るため、省エネ製品への利用促進を図るとともに、公共交通機関の利用促進や自動車の流入規制、有料道路の料金施策等による都市環境の改善を図る。 | 公共交通機関の利用促進や自動車の流入規制、有料道路の料金施策等により、環境負荷の少ないライフスタイル・企業経営への転換を図るため、省エネ製品への利用促進を図るとともに、都市環境の改善を図る。 | 重複した文章の整理 | 京都市 | 趣旨を反映しています | 42 |
| 4 | 3 | 6 | 新規エネルギーを効率的に活用するため、省エネルギーにかかる新技術の導入や、太陽光・風力・バイオマス等新エネルギーを導入するなどにより、効率的なエネルギー利用システムを構築す | エネルギーを効率的に活用するため、省エネルギーにかかる新技術の導入や、太陽光・風力・バイオマス等新エネルギーを導入するなどにより、効率的なエネルギー利用システムを構築す | 「新規」不要 (前回の意見照会回答の転記誤り) | 京都市 | 反映しています | 43 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|----|---|--|---|-------|--------------------------|----|
| 1 | 2 | 2 | 歴史・文化資産の価値が十分発揮されるよう、そのものだけでなく、周辺の建築物や景観の保全などを一体的に捉え地域づくりを展開するとともに、各地域の取組を連携させ、圏域全体で活用する。 | 歴史・文化資産の価値が十分発揮されるよう、そのものだけでなく、周辺の建築物や景観の保全などを一体的に捉え地域づくりを展開するとともに、隣接する圏域を含めた各地域の取組を連携させ、圏域全体で活用する。 | 関西の共通した歴史・文化資産を有する隣接圏域を含めた取組の連携が重要と考えられるため。 | 三重県 | 反映しています | 44 |
| 3 | 2 | 2 | 世界のグローバル競争下において成長する関西産業を形成するため、圏域間ではもとより、隣接圏域や海外との連携及び交流促進を図る。(事務局案により削除された内容) | 削除された内容を復活する。 | 関西の経済活動と影響力は、隣接する圏域を含め広いものとなっており、削除された内容を復活した方がよいと考えられるため。 ただし、「関西産業」という表現は再考されたい。 | 三重県 | 反映しています | 46 |
| 3 | 1 | 7 | 今後5年間で地籍調査を集中的に実施し、用地取得を容易にすることにより、企業の立地、ベンチャーの起業を進める。 | 削除 | 「次世代産業の育成」を実現するための戦略として、地籍調査による用地取得の円滑化というのは重要度が低いのではないが、～の内容と比較す 目指すべき姿の方向性を踏まえ、修 | 近畿市長会 | 反映しています | 47 |
| 1 | 1 | | 「本物」にこだわる地域づくり | 本物を産み育む地域づくり | | 大阪府 | 反映します。 | 48 |
| 1 | 1 | 1 | 新たなものづくり・まちづくり・ひとづくり等今後の活動において、これまでに培ってきた「本物」を活かしつつ、すべてに高品位なものを目指す。 | 関西が創造・継承・蓄積してきた歴史・文化や景観に誇りとこだわりを持ち、これまで大切に培ってきたこれらの本物を生かしつつ、関西のみならずわが国を代表する新たな本物(「関西ブランド」「日本ブランド」)を創造・展開する質の高い地域づくりを目指す。 | 本物の創造について十分に触れられていないことから修正。 同時に表現を平易化。 | 大阪府 | 反映します。 | 49 |
| 1 | 1 | 2 | 高品位な地域づくりに向けた基本姿勢とルールに関して、圏域全体で「関西ブランド憲章(仮称)」を定め、さらに、これに基づき、地域ごとに共通理念を定め、個性ある地域づくりを展開する。 | 圏域全体で質の高い地域づくりを行うため、「関西ブランド憲章(仮称)」とこれに基づく地域ごとの共通理念を定め、活力あるまちづくり、ものづくり、ひとづくりを推進する。 | 「関西ブランド憲章(仮称)」については、幹事会での議論が必要と考えるが、今回は表現の平易化、統一化を行った。 | 大阪府 | 関西ブランド憲章に関して133の意見と調整が必要 | 50 |
| 1 | 1 | 3 | 共通理念に基づき、産業戦略、景観、公共事業、ライフスタイル等をパッケージ化した地域づくりの取組等について | 地域ごとの共通理念に基づきパッケージ化した、産業戦略、景観、公共事業、ライフスタイル等の取組を | 他の修正点と統一した表現に修正。 | 大阪府 | 共通理念に関して134の意見と調整が必要 | 51 |
| 1 | 1 | 4 | 何事にも高品質にこだわる関西の地域づくりを圏域内外に発信する。 | 本物を産み育む関西の地域づくりを圏域内外に発信する。 | 他の修正にあわせ、表現の統一。 | 大阪府 | 反映します。 | 52 |
| 1 | 3 | 7 | アジアをはじめとする外国人のニーズに対応した観光メニューや商品の開発。 | 関西国際空港の国際線ネットワークの充実、アジアをはじめとする外国人のニーズに対応した観光メニューや商品の開発。 | 関西への外国人観光客誘致のためには、海外主要都市から関空への直行便の拡充が重要となる。 | 大阪府 | 反映しています | 53 |
| 3 | 4 | | 陸海空の総合的な物流機能の強化 | アジア・ゲートウェイを担う陸海空の総合的な物流機能の強化 | 第10回幹事会でのアジアゲートウェイを強調すべきとの意見を受けて修正。 | 大阪府 | 反映しています | 54 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|----|--|--|---|-----|------------------------|----|
| 3 | 4 | 1 | アジアをはじめとする世界と関西国際空港・スーパー中枢港湾「阪神港」等とを結ぶ航空・海上物流ネットワークの拡充、コンテナターミナル周辺への物流機能の集積による高度で大規模な臨海部物流拠点の形成、圏域内外の物流拠点や生産拠点間を結ぶ国際標準コンテナに対応した道路ネットワークの整備、鉄道貨物輸送の強化及び関西3空港の活用等により、物流にかかるドアtoドアのトータル時間・トータルコストを徹底的に削減し、国際競争力を関西における産業全体としての発展を目指すため、日本海沿岸等各地域の港それぞれの優位性を生かし、北東アジアやロシア等と関西を最短で結ぶ物流ネットワークを構築するための交通基盤の整備を図る。 | 成長著しいアジアとのゲートウェイを担うため、関西国際空港やスーパー中枢港湾「阪神港」をはじめとした港湾における航空・海上ネットワークの拡充とともに、国際物流にかかるドアtoドアのトータル時間・トータルコストの削減を図る。 | アジアゲートウェイについて総論的に記述。 表現を絞って国際競争力強化の観点を記述。 インフラ整備については後述。 | 大阪府 | 反映しています | 55 |
| 3 | 4 | 2 | 東アジア交流圏の形成に向け、資源、物流、交通等の重要性が増している日本海沿岸地域相互の連携・交流を強化する。 | 東アジア交流圏の形成に向け、資源、物流、交通等の重要性が増している日本海沿岸地域相互の連携・交流を強化する。 | の中でも極東地域のつながりを見ると日本海沿岸は重要であり、以前に記述していたことをとした。 インフラ整備については後述。 | 大阪府 | 反映しています | 56 |
| 3 | 4 | 3 | 東アジア交流圏の形成に向け、資源、物流、交通等の重要性が増している日本海沿岸地域相互の連携・交流を強化する。 | わが国唯一の完全24時間空港である関西国際空港を、国際貨物ハブ空港として最大限に活用し、より広範な地域との「貨物翌日配達圏」を実現するため、二期島への貨物物流施設の早期展開とともに国内航空ネットワークの拡充を図り、多様な物流ニーズに対応した国際物流拠点の形成を目指す。 | を移して整理。 国土形成計画(全国計画)原案に記載されている貨物翌日配達件を記述し、関空の物流施設整備、物流ネットワーク拡充の重要性を強調。 関西3空港については、人(観光等)での比重が高いと考えられることから、この部分より削除。1(3)などに記載してはどうか。 | 大阪府 | 反映しています | 57 |
| 3 | 4 | 4 | 阪神港における国際コンテナターミナルの整備を促進し港湾機能の強化を図るとともに、大阪湾諸港の包括的な連携施策をさらに深化させることにより、港湾機能の一体化・効率化を実現する。 | 阪神港等における国際コンテナターミナルの整備を促進し港湾機能の強化を図るとともに、大阪湾諸港の包括的な連携施策をさらに深化させることにより、一体的かつ効率的で利便性の高い大阪湾諸港の運営を目指す。 | 阪神港や日本海沿岸などの港湾インフラの強化について記述。 大阪湾諸港のポートオーソリティーについては、ユーザーライクな面もあることから表現を修正し記載。 | 大阪府 | 反映しています | 58 |
| 3 | 4 | 5 | わが国初の完全24時間空港である関西国際空港を、国際貨物ハブ空港として最大限に活用するため、早急に二期島への物流施設の展開を図り、多様な物流ニーズに対応した総合物流大阪湾ベイエリア等の臨海部立地産業の国際競争力強化を図るため、多目的国際ターミナルの高度化による地域産業の活性化・立地促進を図る臨海部産業エリアを形成する。 | 国際物流拠点と圏域内外の物流拠点・生産拠点とを結ぶ高速道路ネットワーク整備や国際標準コンテナに対応した道路ネットワーク整備、鉄道貨物輸送の高速化を推進する。 | 空港、港湾と製造拠点等を結ぶ高速道路網整備等についてまとめて記載。 内陸交通について記載しているので近年見直されている鉄道についても触れた。 | 大阪府 | 反映しています | 59 |
| 3 | 4 | 6 | 大阪湾ベイエリア等の臨海部立地産業の国際競争力強化を図るため、多目的国際ターミナルの高度化による地域産業の活性化・立地促進を図る臨海部産業エリアを形成する。 | 削除 | 他の項目に同趣旨の表現があることから削除。 | 大阪府 | 同趣旨の項目が不明なため原案どおりとします。 | 60 |
| 3 | 5 | 追加 | - | 関西が先進的に取り組んできた環境や防災等に関する都市課題解決の技術やノウハウを、アジアをはじめとする世界に提供し、世界の発展に貢献す | 人材の交流拠点形成のため、国際協力の視点も盛り込むべきである。 | 大阪府 | 反映してします | 61 |
| 4 | 1 | 1 | 圏域全体で京都議定書目標達成計画に位置づけられている削減目標の確実な達成を図る | <前提付きで原案どおり> | 「各府県が定めている削減目標の確実な達成を図る」という主旨との前提で原案どおり | 大阪府 | 85他の意見と調整が必要(表現の調整) | 62 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|----|---|---|---|-----|---------------------|----|
| 4 | 1 | 1 | 圏域独自の削減目標を定め、 | <削除> | 独自目標が、京都議定書の第一約束期間か、それ以降が不明。また各府県の目標との整合が不明。 | 大阪府 | 反映しています | 63 |
| 5 | 4 | 1 | 手入れ不足の針広混交林化 | 手入れ不足の人工林の解消・針広混交林化 | ・誤字 ・全てを混交林化するのではなく間伐等による整備も含めるため | 大阪府 | 趣旨を踏まえ修正しています | 64 |
| 6 | 3 | | 「減災・安全まちづくり」の部分 | 「減災」を削除するべし。 | 後の内容に、「減災」を内容とする記載がないから。 | 大阪府 | 反映しています | 65 |
| 7 | 1 | 4 | 災害時の防災情報が住民に伝わる体制を確立するため、行政機関や大規模公共施設・集客施設、報道機関、通信会社等が有する情報通信基盤の整 | 災害時の防災情報が住民に伝わる体制を確立するため、行政機関や大規模公共施設・集客施設、報道機関、通信会社等が有する情報通信基盤の活 | 各機関とも独自に基盤の整備を進めており、各機関が連携して情報を共有することを想定すると、基盤の「整備」ではなく「活用」になると考えられるた | 大阪府 | 反映しています | 66 |
| 7 | 1 | 8 | 追加 | 暮らしや産業を支える社会資本ストックについては、計画的かつ効果的に維持更新を図り、誰もが安心して暮らせる安全な地域づくりを進める。 | 老朽化が進む社会資本ストックの維持・更新費の急速な増大が見込まれる中で、計画的な維持・更新を図る必要があるため | 大阪府 | 反映しています | 67 |
| 1 | 2 | 1 | 日本の歴史・文化においてかけがえない関西に残る資産を、圏域共通の資産として指定し、保全する。 | 世界遺産、国宝・重要文化財など、日本の歴史・文化においてかけがえない遺産を後世に継承するために、現行の法制度等を活用して保存するとともに、これらの遺産を拠点として、文化創造や交流の場ともなるような新たな歴史・文化資産の創出を進めることにより、我が国の歴史文化やアイデンティティを国の内外に積極的に発信す | ・本来の近畿の強み・価値を活用するという記述が必要。 ・(2)の内容が地域づくりに偏りがあるように思えるので、もう少し近畿にある資産を活用して外に発信していくニュアンスが必要。 | 奈良県 | 指定に関して40の意見と調整が必要 | 68 |
| 1 | 3 | 3 | 高速道路網などの高速交通ネットワークを拡充することにより、交通アクセスの不便な観光地を解消し、圏域内外から観光客を呼び込む。 | 関西国際空港と主要観光地間及び主要観光地同士を繋ぐ高速交通ネットワークの充実を図ることにより、広域的な周遊観光を活性化させるとともに、観光地アクセス道路の整備等により交通アクセスの不便な観光地を解消し、関西全域において圏域内外から観光 | ・の記述内容に重複が見られるので整理が必要。 ・関西国際空港とのアクセスの観点も必要。 | 奈良県 | 115の意見と調整が必要(～の統合案) | 69 |
| 1 | 3 | 4 | 関西の各地域や関西に隣接する地域がもつ観光資源を連携し、一体となってPRすることにより、広域的な周遊観光を活性化させ、観光地相互の魅力を高め相乗効果を発揮させる。 | 関西の各地域や関西に隣接する地域がもつ観光資源を連携し、一体となってPRすることにより、圏域を越えた広域的な周遊観光を活性化させ、観光地相互の魅力を高め相乗効果を発揮 | ・の記述内容に重複が見られるので整理が必要。 ・圏域を越えた広域観光の視点を追加。 | 奈良県 | 115の意見と調整が必要(～の統合案) | 70 |
| 2 | 3 | 1 | 関西の有する歴史・文化資産を活用することにより、関西が日本の文化首都となることを目指し、各種文化施設の整備を推進するとともに、文化に | 関西の有する歴史・文化資産を活用することにより、関西が日本の文化首都となることを目指し、各種文化施設の整備を推進するとともに、文化に | 文化に関係する既存の国の機関もあるので、充実強化というもある。(奈良博など) | 奈良県 | 反映しています | 71 |
| 2 | 3 | 2 | 関西を代表する大規模記念事業等の取組を、府県を超えた共同のイベントとして位置づけ、圏域を挙げて支援する。 | 平城遷都1300年や源氏物語千年紀などを契機に関西の歴史に由来する記念事業等の国家的な事業を圏域を挙げて取り組むことにより、他の圏域や世界に対して日本の古典文化や精神文化を発信する。 | 「大規模記念事業」では、あまりインパクトがない。 なお、「平城遷都1300年」や「源氏物語千年紀」は、個別事業名を表すのではなく、時期を表すため、記述が必要。 (案文は、第3回検討会議での戦略ア | 奈良県 | 趣旨を反映しています | 72 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|----|--|--|--|-----|------------------|----|
| 2 | | | 記述なし | 追加 (6)首都機能移転先候補地にふさわしい機能の強化 近畿圏と中部圏にまたがる地域に位置し、歴史文化の集積や高度な知的資源を活用できる等の特徴を有する「三重・畿央地域」では、首都機能移転先候補地にふさわしい機能を強化するため、高速交通網や情報ネットワーク等を整備する。 | ・「首都機能移転」についても、全国計画でも記述されており、候補地をかかえる圏域としても何らかの記述が必要ではないか。 ・記述内容は、全国計画を踏まえて、それほど積極的には表現できないだろうが、書ける範囲で書くべきと考える。 | 奈良県 | 趣旨を反映しています | 73 |
| 5 | | | 記述なし | 追加 (5)過疎地域における集落の維持・再生 地域産業の再生や通勤圏内での雇用機会の創出を図るほか、広域救急医療体制の整備をはじめとする地域医療の確保、学校等教育環境の確保、ブロードバンド環境整備など地域情報化の推進、日常生活に必要不可欠な道路整備や公共交通等生活交通の確保を進めることにより、生活者の暮らしの基盤を確保する。 都市と自然の魅力が同時に享受できる関西の魅力を生かし、二地域居住、グリーン・ツーリズムなど過疎地域と都市との交流を通じて自立的な地域社会を構築する。 地域コミュニティ機能の再生を図るため、複数集落単位の協力体制の構築など地域が自らの力で集落機能の再生を図るとともに、NPO・企業等との協働など官民の多様な主体が連携した「新たな公」による地域づくりを図り | ・「過疎地域」に関する項目が必要。地方再生戦略においても、「地方都市」「農山漁村」「基礎的条件の厳しい集落」という区分で地方の課題に対する取組がなされようとしていることもあり、広域地方計画においても「過疎」についての戦略が必要。 | 奈良県 | 反映してします | 74 |
| 4 | 3 | 1 | 記載無し | 再資源化(リサイクル) | 3Rの1つであり、追加すべき。 | 岡山県 | 反映しています | 75 |
| 5 | 1 | 2 | 共生・対流 | 共生・交流 | 対流では交わらない。 | 岡山県 | 反映しています | 76 |
| 5 | 3 | 2 | 将来を見据えた ~ 転換を図る。 | 削除 | 当該記述の内容を本計画及び土地利用計画において示していくものと考え、修正案の方が、一般的にはまちづくり計画等では使用されているのでは不要 | 岡山県 | 変更理由が不明確であり原案どおり | 77 |
| 5 | 4 | 5 | 安心・安全 | 安全・安心 | | 岡山県 | 修正しています | 78 |
| 5 | 5 | 3 | 広域地方計画に即した | 削除 | | 岡山県 | 反映しています | 79 |
| 1 | 3 | 8 | 多言語案内表示や自律移動支援システム等による観光地における交通・観光施設や観光案内のバリアフリー化することにより、内外の観光客の受入環境を整備する。 | 多言語案内表示や自律移動支援システム等による観光地における交通・観光施設や観光案内をユニバーサル[削除]のバリアフリー化することにより、内外の観光客の受入環境を整備 | バリアフリーよりユニバーサルデザインの方がより広い概念であり、表現的に相応しい。 | 堺市 | 反映しています | 80 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|----|---|---|---|-----------|---------------------------------|----|
| 2 | 2 | 1 | 国際的な会議や見本市等の開催、国際機関や各国領事館等の誘致、有識者・著名人の招聘等により、魅力的な情報の量を確保しマスコミを誘致することで、関西の情報発信力を高め、日本全国の情報を(東京経由ではなく)関西から発信する。 | 国際的な会議や見本市等の開催、国際機関や各国領事館等〔削除〕の誘致、有識者・著名人の招聘等により、魅力的な情報の量を確保しマスコミを誘致することなどで、関西の情報発信力を高め、日本全国の情報を(東京経由ではなく)関西から発信する。 | 関西からの魅力的な情報発信が少ない、あるいはマスコミが不足しているというよりは、関西に属していた報道内容が東京のフィルターをかけられて情報発信されていることが問題。 | 堺市 | 意見は反映してしますが、167の意見と調整が必要(表現の調整) | 81 |
| 2 | 3 | 3 | コンテンツやライブ、食、ファッションデザイン等の関西の最大の強みである文化資源を活用し、文化産業として振興する。 | 伝統芸能などのコンテンツやライブ、食、ファッションデザイン等の関西の最大の強みである文化資源を活用し、文化産業として振興する。 | 様々な伝統芸能の存在も関西が域外に誇ることのできる文化資源である。 | 堺市 | 206の意見と調整が必要(表現の調整) | 82 |
| 4 | 3 | 1 | 生活ごみ排出量の抑制と市民意識を高めるために、ごみ処理の有料化等を行う。 | 全文削除 | ごみ処理の有料化等は圏域全体で進めるといよりは基礎自治体が進めるもの。 | 堺市 | 反映しています | 83 |
| 6 | 3 | 2 | 「地域の目」の行き届いた良好な治安等を確保するため、統廃合された学校施設等を活用し、地域コミュニティの拠点としての再生等を図る。 | 全文削除 | 第6章(3)と第7章(3)が重複している。 | 堺市 | 第7節(3)と統合し、修正しました。 | 84 |
| 4 | 1 | 1 | 圏域全体で京都議定書目標達成計画に位置づけられている削減目標の確実な達成を図るとともに、圏域独自の削減目標を定め、CO2発生量削減に向けた努力を行う。 | 京都議定書目標達成計画に位置づけられている削減目標の確実な達成に向け、CO2発生量削減に向けた努力を行う。 | 京都議定書の6%削減という全国目標がある中で、別途圏域での削減目標を設定することは、場合によってはダブルスタンダードともなりうる。また、そもそも排出量を算定するに当たり府県ごとのデータ集積が不十分であり府県ごとの削減目標の策定は困難との指摘もあったところ。府県等地方自治体においてこれに対応する具体策がないのであれば、当該記述は削除すべきではないか。 | 近畿地方環境事務所 | 圏域独自の削減目標に関して62、227の意見と調整が必要 | 85 |
| 4 | 2 | 1 | 公共交通機関の利用促進や自動車の流入規制、有料道路の料金施策等により、環境負荷の少ないライフスタイル・企業経営への転換を図るとともに、省エネ製品への利用促進を図るとともに、公共交通機関の利用促進や自動車の流入規制、有料道路の料金施策等による都市環境の改善を図る。 | 環境負荷の少ないライフスタイル・企業経営への転換を図るため、省エネ製品への利用促進を図るとともに、公共交通機関の利用促進や自動車の流入規制、有料道路の料金施策等々の適切な組み合わせにより都市環境の改善を図る。 | なお本件、連動して、第2部「目指す公共交通機関～料金施策」の部分は記述が重複しているため、記述を適正化。 特に「有料道路の料金施策」については、導入により周辺道路の大気環境悪化などの副次的影響がありうることから、「適切な組み合わせ」の観点が必要である。 | 近畿地方環境事務所 | 趣旨を反映しています | 86 |
| 4 | 3 | 1 | 発生抑制(リデュース)・再利用(リユース)の一層の促進により、ごみを削減する。 生活ごみ排出量の抑制と市民意識を高めるために、ごみ処理の有料化等を行う。 | 発生抑制(リデュース)・再利用(リユース)の一層の促進により、ごみを削減する。特に、生活ごみ排出量の抑制と市民意識を高めるために、ごみ処理の有料化等を行う。 | 生活ごみの有料化は、あくまでリデュース・リユースの一施策に過ぎないため、その位置付けを明確化。ただし、大阪市からも指摘があったとおり、有料化を導入するかどうかは基本的に個々の市町村が地域の実情を踏まえ判断すべき事項であるため、市町村等からの反対意見があればそちらを優先 | 近畿地方環境事務所 | 83の意見により有料化を削除します。 | 87 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|-----|---|---|--|-----------|-------------------------|----|
| 4 | 3 | 2 | リサイクルポート等による静脈物流ネットワークを構築する。 | リサイクルポート等による適正な静脈物流ネットワークを構築する。 | 静脈物流ネットワークの構築は基本的に望ましいが、単に循環資源の活用を促進するのみでは、不適正処理・不法投棄の増大を招く恐れがあるため、「適切な」等の記述が必要。 | 近畿地方環境事務所 | 反映しています | 88 |
| 4 | 4 | 1 | 琵琶湖・淀川流域圏や大阪湾・瀬戸内海等広域的な水管理が必要な流域圏・海域において、多様な主体の参画により生態系や水循環系を統合的に管理するため、水循環や水質汚濁メカニズム、生態系メカニズムを解明するとともに、多様な主体が参画した流域・海域管理体制を構築する。 | 琵琶湖・淀川流域圏や大阪湾・瀬戸内海等広域的な水管理が必要な流域圏・海域において、生態系や水循環系を統合的に管理するため、水循環や水質汚濁メカニズム、生態系メカニズムを解明する。 | 「多様な主体が参画した流域・海域管理体制を構築」の部分について。既に既存の枠組みとして、水質保全、生態系保全など様々な観点において、関係機関の協議会なり連絡会議なりといった体制がそれぞれ存在すると思われる。それらとは別に新たに会議体を設置することをお考えであれば、屋上屋となるため、そうした趣旨であれば当該記述は不適切ではないか。そうした趣旨ではない具体的なイメージがある | 近畿地方環境事務所 | 反映しています | 89 |
| 1 | 2 | 5 | | | 重複しているので、調整が必要 | 近畿経済産業局 | 削除しました | 90 |
| 1 | 2 | 7 | 地域の伝統工芸技術や・・・ | 地域の伝統工芸や・・・ | 用語の適正化 | 近畿経済産業局 | 92の意見の趣旨を反映しています。 | 91 |
| 1 | 2 | 7+8 | 地域の伝統工芸技術や文化芸能を披露する機会や、地域の歴史・文化、建築技術を伝える古民家の再生を支援する仕組みをつくる。 関西には、文化財の保存や修復に関する技術が集積しており、その継承と活用により、文化財保存のメッカとしての地位の確立を目指す。また、海外の文化財の保存技術者の研修なども行えるようにする。 | (例えば・・・) 関西に集積する文化財や建築物の保存や修復に関する技術を継承し活用することにより、古民家の再生支援や、文化財の保存技術の研修など文化財保存のメッカとしての地位の確立を目指す。 | と類似した内容かつ、項目を減少するため合成(文化財の保存修復、伝統的建築技術による古民家保存など、歴史文化資産の保存をメインに記述してはどうでしょうか) | 近畿経済産業局 | 反映しています | 92 |
| 2 | 1 | 1 | 有機的に結び、慢性的な渋滞対策等の対策を講じる | 有機的に結び、慢性的な渋滞解消等の対策を講じる | 「対策」が重なるため | 近畿経済産業局 | 27の意見と調整が必要(表現の調整) | 93 |
| 2 | 3 | 3 | コンテンツやライブ、食、ファッションデザイン等の関西の最大の強みである文化資源を活用し、文化産業として振興する。 | コンテンツやライブエンターテインメント、食、ファッションデザイン等の関西の最大の強みである文化資源を活用し、文化産業として振興する。 | ライブの記述の明確化。 さらに詳しい記述が必要であれば、「歌劇、古典芸能等」を追加 | 近畿経済産業局 | 206の意見と調整が必要(表現の調整) | 94 |
| 2 | 4 | 1 | 高速道路や有料道路等の整備や有効活用により、 | 高速道路の整備や有料道路等の有効活用により、 | 表現の適正化 | 近畿経済産業局 | 39の意見を反映した上、適切に表現しています。 | 95 |
| 3 | 1 | 1 | 多様で層の厚いものづくり基盤、大学・研究機関等の集積を活用し、それぞれが有する技術・研究情報のデータベース化、フェイスtoフェイスの交流機会の提供等により、次世代産業(バイオ・ライフサイエンス、未来型情報家電・ロボット等)やクリエイティブ産業(コンテンツ産業等)の発展に資するイノベーションを進める。 | 多様で層の厚いものづくり基盤技術、大学・研究機関等の集積を最大限に活用し、産学官が連携した各種事業化活動、研究開発活動の支援を行うこと等により、イノベーションを進め、次世代産業分野(バイオ・ライフサイエンス、未来型情報家電・ロボット等)やクリエイティブ産業(コンテンツ産業等)において、関西地域が世界をリードする新産業の集積地となることを目指す。 | 「それぞれが有する技術・研究情報のデータベース化」、「フェイスtoフェイスの交流機会の提供等」の意味が不明、また、それがイノベーションにつながるのかも疑問。 「イノベーション」とは、「具体的には新たな技術やアイデアをもとに競争力ある製品、商品を市場に送り出し、経済社会に大きなインパクトを与えること」の意味と捉えるべき。原案は「技術革新」の意味ではない。 | 近畿経済産業局 | 185の意見と調整が必要(表現の調整) | 96 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|-----|---|---|----------------------------|---------|------------------------|-----|
| 3 | 1 | 2 | 構成変更 | 次世代産業の基盤として重要な中小企業の競争力を強化するため、研究開発のための資金援助等によりこれら | 多様で層の厚いものづくり基盤について記述。 | 近畿経済産業局 | 反映しています | 97 |
| 3 | 1 | 3 | 構成変更 | 関西文化学術研究都市、大阪彩都、神戸医療産業都市構想等に集積する次世代スーパーコンピュータなどの高度な研究機関や世界レベルの高水準な大学の集積を活用し、国内外から優秀な研究者や企業の集積を図り、知の | 大学・研究機関等の集積について記述 | 近畿経済産業局 | 反映しています | 98 |
| 3 | 1 | 4 | 構成変更 | 高度教育機関を中心とした京都、大阪彩都、関西文化学術研究都市、神戸における知的クラスター創生事業を支援する | 知的クラスター創生事業について記述 | 近畿経済産業局 | 3(1) に含まれます。 | 99 |
| 3 | 1 | 5 | 構成変更 | アジアをはじめとするグローバルな産業戦略に取り組むことにより、企業活動の活発化、市場の拡大によるビジネスマッチングの促進を図る。 | 企業のグローバル展開について記述 | 近畿経済産業局 | 反映していますが、28との意見との調整必要。 | 100 |
| 3 | 1 | 7 | 今後5年間で地積調査を集中的に実施し、用地取得を容易にすることにより、企業の立地、ベンチャーの起業を | 削除 | 意味が理解できません。 | 近畿経済産業局 | 反映しています | 101 |
| 3 | 2 | 1 | 各地域に集積する高度かつ多様な産業や研究施設等の経済的基礎ポテンシャルの拠点性を高めるとともに、を交通・情報通信基盤により有機的に結び慢性的な渋滞対策等の対策を講じることにより、相互の連携強化を図り、圏域全体で経済的な総合力を高める。 | 各地域に集積する高度かつ多様な産業や研究施設等を交通・情報通信基盤を整備し、有機的に結びことにより慢性的な渋滞等の対策を講じ、相互の連携強化を図る。 | 表現の簡素化。ハードで結ぶ、「対策」が重なるため。 | 近畿経済産業局 | 反映しています | 102 |
| 3 | 2 | 2 | 削除 復活 | 世界のグローバル競争下において成長する関西産業を形成するため、圏域間をもとより、隣接圏域や海外との連携及び交流促進を図る。 | 県域内および隣接圏域との連携による課グローバル展開。 | 近畿経済産業局 | 反映しています | 103 |
| 3 | 2 | 3 | 関西文化学術研究都市をはじめとする関西の産業・研究クラスター等の広域的な連携により、地域を超えた研究シーズや研究成果を活かす取り組み | 関西の産業拠点、研究開発拠点等が地域を超えた研究シーズや研究成果を活かす取り組みを図る。 | 表現の簡素化。ソフトで結ぶ | 近畿経済産業局 | 反映してします | 104 |
| 3 | 5 | 1~6 | 各地域において高度かつ多様な産業や研究機関、教育機関等の集積を図り拠点形成していく。特に、大阪駅北地区では、関西の核として国内・アジア・世界とのビジネス交流の拠点として「ナレッジ・キャピタル」(知的創造拠点)の整備を図っていく。 | 関西文化学術研究都市、大阪彩都、神戸医療産業都市構想等に集積する高度な研究機関や世界レベルの高水準な大学の集積を活用し、国内外から優秀な研究者や企業の集積を図り、知の拠点を形成する。 | 知の拠点として必要事項の記述 | 近畿経済産業局 | 反映しています | 105 |
| 3 | 5 | 1~6 | 構成変更2 | 大阪駅北地区では、関西の核として国内・アジア・世界とのビジネス交流の拠点として「ナレッジ・キャピタル」(知的創造拠点)の整備を図っていく。 | 具体個別事項として記述 | 近畿経済産業局 | 反映しています | 106 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|-----|--|--|--|---------|------------------------------|-----|
| 3 | 5 | 1~6 | 構成変更3 | 次世代スーパーコンピュータやSPring-8を中核とした研究教育拠点の形成や、iPS細胞研究センター等の医療、エネルギーに関する研究機関等の集積を更に進め、世界有数の研究開発や最先端技術を担う人材育成の | 具体個別事項として記述 | 近畿経済産業局 | 反映しています | 107 |
| 3 | 5 | 1~6 | 構成変更4 | アジア太平洋地域に関する情報をすべて扱うアジア太平洋地域に関する研究機関を設置することにより、人と情報の吸収・発信力を高め、政治・経済・文化・学術等の国際交流を促進する。 | ハード整備の記述 | 近畿経済産業局 | 研究機関の設置について143の意見と調整が必要 | 108 |
| 3 | 5 | 1~6 | 構成変更5 | 関西国際空港と主要なビジネス・研究拠点を結ぶ交通ネットワークの拡充によりアジアとの日帰り圏を拡大する。 | ハード整備の記述 | 近畿経済産業局 | 反映しています | 109 |
| 3 | 5 | 1~6 | 構成変更6 | 「アジア人財基金構想」による奨学金制度や就職支援制度の拡充、産学官が連携した研修プログラムの作成・実施により、アジアからの多くの留学生や研究者を関西に招く。 | ソフト整備の記述 | 近畿経済産業局 | 反映しています | 110 |
| 4 | 1 | 1 | 圏域全体で京都議定書目標達成計画に位置付けられている削減目標の確実な達成を図るとともに、圏域独自の削減目標を定め、CO2発生量削減に向けた努力を行う。 | 圏域全体で京都議定書目標達成計画に位置付けられている削減目標の確実な達成を図るとともに、圏域独自の削減目標を定め、CO2発生量削減に向けた努力を行う。 | CO2削減については国全体で削減目標に向かって取り組んでおり、圏域で数値目標を定めることに意味はないと考える。 | 近畿経済産業局 | 圏域独自の削減目標に関して62、227の意見と調整が必要 | 111 |
| 6 | 3 | 2 | 良好な治安等を確保するため、 | 良好な生活環境を形成するため、 | 表現の適正化 | 近畿経済産業局 | 反映しています | 112 |
| 1 | 3 | | 国際観光圏域の形成 | 広域・国際観光圏域の形成 | 国際観光だけでなく、国内も含め広域観光の視点が必要。 (幹事会の場で了解が得られたものと考えている。) | 鳥取県 | 反映しています | 113 |
| 3 | 4 | | 陸海空の総合的な物流機能の強化アジア・ゲートウェイを担うシームレスな物流ネットワークの構築 | アジアゲートウェイを担う陸海空の総合的な物流機能の強化 | アジアゲートウェイの明示は、首都圏や他圏域との対比で近畿圏の立地を活かした戦略性を示すものであり、是非必要。 (幹事会の場で了解が得られたものと考えている。) | 鳥取県 | 反映しています | 114 |
| 1 | 3 | 3 | 高速道路網などの高速交通ネットワークを拡充することにより、交通アクセスの不便な観光地を解消し、圏域内外から観光客を呼び込むため、陸海空の交通ネットワークの拡大、観光地アクセス道路の整備を行う。 | 観光地間を繋ぐ高速道路網をはじめ陸海空の交通ネットワークを整備することにより、交通アクセスの不便な観光地を解消し、関西の各地域や関西に隣接する地域がもつ観光資源を連携させ、一体となってアピールすることで観光地相互の魅力を高め、相乗効果により広域的な周遊観光を活性化させ | 内容に重複が見られるため、～をまとめてひとつとする | 鳥取県 | 他意見と調整が必要(統合案) | 115 |
| 1 | 3 | 4 | 観光地間を繋ぐ高速交通ネットワークを整備することにより、広域的な周遊観光を活性化させる。 | 集約 | | 鳥取県 | 115の意見と調整が必要(～の統合案) | 116 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|----|--|---|---|-------|------------------------------|-----|
| 1 | 3 | 5 | 関西の各地域や関西に隣接する地域がもつ観光資源を連携し、一体となってPRすることにより、観光地相互の魅力を高め相乗効果を発揮させる。(8) | 集約 | | 鳥取県 | 115の意見と調整が必要(~ の統合案) | 117 |
| 1 | 3 | 6 | 交通アクセスの不便な観光地を解消し、圏域内外から観光客を呼び込むため、陸海空の交通ネットワークの充実、観光地アクセス道路の整備を行う。 | 集約 | | 鳥取県 | 115の意見と調整が必要(~ の統合案) | 118 |
| 2 | 5 | 1 | 首都圏が大規模な被害を受けた場合に、国会、行政、経済金融、通信等の我が国日本を支える中枢機能が支障なく継続的に機能できるよう、国の在関西出先機関等の公的機関は、各省BCPの策定等を通じて積極的にバックアップ体制の整備を図る。 | 首都圏が大規模な被害を受けた場合に円滑なバックアップを行うためには、常に危機管理を意識し、常在において組織体制や基盤が整備されていることが必要であることから、国会、行政、経済等の我が国を支える中枢機能が支障なく継続的に機能できる組織体制や交通・情報通信基盤や物流中枢機能等、代替機能を果たしうる既存インフラの積極的な整備・充実を図る。 | バックアップのためには平時における体制の強化が必要な点を明示 | 鳥取県 | 趣旨を反映しています | 119 |
| 2 | 5 | 2 | 円滑なバックアップを行うために、交通・情報通信基盤や物流中枢機能等、代替機能を果たしうる既存インフラの整備・充実を図る。 | 集約 | | 鳥取県 | 反映しています | 120 |
| 1 | 2 | 2 | 圏域全体で | 隣接圏域を含めた広域圏域全体で | いずれも計画対象圏域と狭く解釈される可能性があり、目指す開かれた近畿圏(グレーター関西)の主旨がくみ取れない。 | 鳥取県 | 反映しています | 121 |
| 2 | 4 | 1 | 圏域全体の | 隣接圏域を含めた広域圏域全体の | いずれも計画対象圏域と狭く解釈される可能性があり、目指す開かれた近畿圏(グレーター関西)の主旨がくみ取れない。 | 鳥取県 | 趣旨は反映しています 他圏域との交流・ | 122 |
| 3 | 2 | 1 | 圏域全体で | 隣接圏域を含めた広域圏域全体で | いずれも計画対象圏域と狭く解釈される可能性があり、目指す開かれた近畿圏(グレーター関西)の主旨がくみ取れない。 | 鳥取県 | 30、102の意見との調整が必要(表現の調整) | 123 |
| 3 | 2 | 2 | 世界のグローバル競争下において成長する関西産業を形成するため、圏域間はもとより、隣接圏域や海外との連携及び交流促進を図る。 | 世界のグローバル競争下において成長する関西産業を形成するため、圏域間はもとより、隣接圏域や海外との連携及び交流促進を図る。 | 削除する必要はない。 | 鳥取県 | 反映しています | 124 |
| 1 | 3 | | 国際観光圏域の形成 | 広域・国際観光圏域の形成 | 2/28幹事会において鳥根県意見を了承済み | 近畿運輸局 | 反映しています | 125 |
| 4 | 1 | 1 | 圏域全体で京都議定書目標達成計画に位置づけられているCO2発生量の削減目標の確実な達成に向けた努力を行う。 | 圏域全体で京都議定書目標達成計画で規定されているCO2排出量の削減目標の確実な達成に向けた努力を行う。 | 京都議定書で使われている用語へ統一 | 近畿運輸局 | 圏域独自の削減目標に関して62、227の意見と調整が必要 | 126 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|----|--|--|--|-----------|---------------------------------|-----|
| 2 | 4 | 1 | 高速道路や有料道路等の整備や有効活用により、圏域全体の交通ネットワークの整備を行い、 | 高速道路・有料道路等の整備・有効活用や、軌間可変電車の開発等新たな鉄道技術の動向を踏まえた在来線と新幹線との直通運転化等による鉄道の高速化を通じて、圏域全体の交通ネットワークの整備を行い、 | 鉄道の高速化を図るためには在来線と新幹線との直通運転化等が必要。 | 近畿運輸局 | 内容の例示が具体的であり、第4部にて検討したいと考えています。 | 127 |
| 4 | 4 | 1 | 加えて、瀬戸内海については、豊かで美しい里海として再生するため、藻場・干潟等の浅場の整備、養殖場・魚礁の整備、底質の改善、養浜事業の実施等を推進する。 | 削除 | 事業的な内容であり削除。 | 整備局 | 事業的な内容であり削除。 | 128 |
| 4 | 1 | 3 | これまで緑の無かった箇所での緑化を推進するため、砂防事業による山腹工や都市山麓グリーンベルトを推進する。 | 温室効果ガスの吸収源対策として、砂防事業による山腹工や都市山麓グリーンベルトにより緑化を推進するとともに、間伐をはじめとする森林の整備・保全、木材利用を促進する。 | 「これまで緑の無かった箇所での緑化を推進」は、「緑化すべき箇所を緑化する」という文章であり、意味をなさないため、吸収源対策とした。 ・吸収源対策には、削減目標の6%の3.8%を占める森林吸収源対策を盛り込むのが適切。 | 近畿中国森林管理局 | 反映しています | 129 |
| 5 | 4 | 1 | 国土の有効利用の面から、放棄された耕作地や手入れ不足の針広混交林化なども含めて農地や農業用水などの農業ストックの適切な更新・整備、および森林の適切な整備・保全により、多面的で公益的な機能発揮の基盤となる農地・森林を確保する。 | 国土の有効利用の面から、放棄された耕作地や手入れ不足の人工林なども含め、農地や農業用水などの農業ストックの適切な更新・整備、針広混交林化など森林の適切な整備・保全により、多面的で公益的な機能発揮の基盤となる農地・森林を確保する。 | ・この部分は、相異なる修正意見を同時に反映させたため、意味が通らなくなったもの。 ・農地と森林を分離しつつ、文章を適正化。 | 近畿中国森林管理局 | 反映しています | 130 |
| 5 | 4 | 2 | 行政・民間の出資によりファンドを創設し、所得保障により担い手を確保し、森林の手入れなど中山間地域の適切な国土管理を行う。 | 活力ある農産漁村に再生するため、経営基盤を安定させながら、地域力の発掘を担う人材育成や農林水産業の再生を図る。 | ・「ファンド」の具体的姿が見えず、あまりにも唐突。 | 近畿中国森林管理局 | 趣旨を踏まえ修正していません | 131 |
| 4 | 4 | 2 | 森・川・海のネットワークを通じて、美しく親しみやすい豊かな大阪湾を回復し、自然と共生した京阪神都市圏を形高品位な地域づくりに向けた基本姿勢とルールに関して、圏域全体で「関西ブランド憲章(仮称)」を定め、さらに、これに基づき、地域ごとに共通理念を定め、個性ある地域づくりを展開する。 | | 4-(4)- と内容が重複する部分があり、両者の整理をすべきではないか。 | 近畿中国森林管理局 | 修正文をご提案頂ければ反映を検討します。 | 132 |
| 1 | 1 | 2 | 共通理念に基づき、産業戦略、景観、公共事業、ライフスタイル等をパッケージ化した地域づくりの取組等について、国や府県等の支援事業の優先採択、特区制度による規制緩和、交通・情報通信基盤の整備、地域共通ファンドによる支援等により推進する。 | 地域ごとに個性ある地域づくりを展開するとともに、圏域全体で連携を図り、高品位な地域づくりを目指す。 | 第3部に一部具体の新しいプロジェクトが記載されているが、統一적ではなく、また、中身について未定のものほとんどである。 第3部では、具体のプロジェクトの記載は行わず、第4部の具体的取組の中で、別途検討することとし、特に新たな取組については、関係者の合意の上、記載すべきである。「関西ブランド憲章(仮称)」「共通理念」「共通」ファンド | 京都府 | 関西ブランド憲章に関して50の意見と調整が必要 | 133 |
| 1 | 1 | 3 | 共通理念に基づき、産業戦略、景観、公共事業、ライフスタイル等をパッケージ化した地域づくりの取組等について、国や府県等の支援事業の優先採択、特区制度による規制緩和、交通・情報通信基盤の整備、地域共通ファンドによる支援等により推進する。 | 共通理念に基づき、産業戦略、景観、公共事業、ライフスタイル等を統一的に進めるパッケージ化した地域づくりの取組等について、国や府県等の支援事業の優先採択、特区制度による規制緩和、交通・情報通信基盤の整備、地域共通ファンドによる支援等により推進する。 | | 京都府 | 共通理念に関して50の意見と調整が必要 | 134 |
| 1 | 2 | 1 | 日本の歴史・文化においてかけがえない関西に残る遺産を、圏域共通の資産として指定し、保全する。 | 日本の歴史・文化においてかけがえない関西に残る遺産を、圏域共通の資産として 指定し、保全・活用 する。 | 独自の指定制度のように誤解されないため。 | 京都府 | 指定に関して40の意見と調整が必要 | 135 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|----|--|--|---|-----|---------------------------------------|-----|
| 1 | 2 | 4 | まちなみや建築物の保全・規制(緩和を含む)、歴史・文化資産の保全に要する費用の所有者負担軽減策等を講ずる。 | まちなみや建築物の保全・規制(緩和を含む)、歴史・文化資産の保全に 対する支援策要する費用の所有者負担軽減策等を講ずる。 | 第3部に一部具体の新しいプロジェクトが記載されているが、統一的ではなく、また、中身について未定のものが多い。 | 京都府 | 第1節(2) に統合して反映しています | 136 |
| 1 | 2 | 7 | 地域の伝統工芸技術や文化芸能を披露する機会や、地域の歴史・文化、建築技術を伝える古民家の再生を支援する仕組みをつくる。 | 地域の伝統工芸技術や文化芸能を披露する機会や、地域の歴史・文化、建築技術を伝える古民家の再生を支援する 仕組みをつくる。 | 第3部では、具体のプロジェクトの記載は行わず、第4部の具体的取組の中で、別途検討することとし、特に新たな取組については、関係者の合意の | 京都府 | 趣旨を踏まえ、92の意見の趣旨を反映しています。 | 137 |
| 1 | 3 | 2 | 関西全体の観光魅力の向上、観光プロモーションを通じた魅力発信による誘客促進、旅行者の滞在環境の整備など、広域的な観光に係る課題について、関西共通の観光戦略を展開するとともに、そのための体制を強化する。 | 関西全体の観光魅力の向上、観光プロモーションを通じた魅力発信による誘客促進、旅行者の滞在環境の整備など、広域的な観光に係る課題について、関西共通の観光戦略を展開するとともに、そのための体制を強化する。 | | 京都府 | 反映しています | 138 |
| 1 | 3 | 7 | アジアをはじめとする外国人のニーズに対応した観光メニューや商品の開発、関西国際空港と国際線がある空港などを相互に有効活用した圏域を越えた新たな広域観光ルートの整備、他圏域や海外の交通機関での使用も念頭にいた共通ICカードシステム、圏域全体を容易に快適に移動できるリーズナブルな企画運賃制度を構築すること等により、外国人観光客を誘致する。 | アジアをはじめとする外国人のニーズに対応した観光メニューや商品の開発、関西国際空港と国際線がある空港などを相互に有効活用した圏域を越えた新たな広域観光ルートの整備、 圏域内や他圏域、や海外の交通機関での使用も念頭にいた共通ICカードシステム、圏域全体を容易に快適に移動を可能にするユビキタス環境の整備できるリーズナブルな企画運賃制度を構築すること等により、外 | 第3部に一部具体の新しいプロジェクトが記載されているが、統一的ではなく、また、中身について未定のものが多い。 | 京都府 | 反映しています | 139 |
| 2 | 2 | 2 | 関西全体の共同プロモーション組織を設立し、国内外の主要都市にプロモーションの拠点を整備することにより、関西の多彩な情報を発信する。 | 削除 | | 京都府 | プロモーション組織の設立に関して168の意見と調整が必要 | 140 |
| 2 | 2 | 3 | 機関毎に案内表示が異なる類似施設の統一サイン化など、ユーザーサイドの視点で、利用しやすい情報提供環境を整備する。 | 削除 | 第6節(2) と内容が同じである。 | 京都府 | 6(2) はバリアフリーに関する記述であり趣旨が違い、原案どおりとします。 | 141 |
| 3 | 1 | 7 | 今後5年間で地積調査を集中的に実施し、用地取得を容易にすることにより、企業の立地、ベンチャーの起業を | 削除 | 「地積調査」と「用地取得」「企業の立地、ベンチャーの起業を進める」との関連が不明確であるため。 | 京都府 | 反映しています | 142 |
| 3 | 5 | 3 | アジア太平洋地域に関する情報をすべて扱うアジア太平洋地域に関する研究機関を設置することにより、人と情報の吸収・発信力を高め、政治・経済・文化・学術等の国際交流を促進する。 | アジア太平洋地域に関する 情報収集、をすべて扱うアジア太平洋地域に関する研究機関を促進し設置することにより、人と情報の交流促進吸収・発信力を高め、政治・経済・文化・学術等の国際交流を促進する。 | 第3部に一部具体の新しいプロジェクトが記載されているが、統一的ではなく、また、中身について未定のものが多い。 | 京都府 | 研究機関の設置について108の意見と調整が必要 | 143 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|----|---|---|---|-----|------------------------------|-----|
| 3 | 5 | 7 | 新規 | 知的資源の源泉である大学や研究機関の集積を活かし、独創的研究を促進する。また、明日の日本を支える創造性豊かな人材を育成するとともに、アジアからの留学生や研究者との交流の活性化を図る。 | 大学等を活用した人材育成が重要なため。 | 京都府 | 3(5) に含む | 144 |
| 4 | 1 | 1 | 圏域全体で京都議定書目標達成計画に位置づけられている削減目標の確実な達成を図るとともに、圏域独自の削減目標を定め、CO2発生量削減に向けた努力を行う。 | 圏域全体で京都議定書目標達成計画に位置づけられている削減目標の確実な達成を図るとともに、 圏域独自の削減目標を定め、着実にCO2発生量削減に向けた努力を行う。 | 各府県で算出基準などが統一されておらず、実効性を担保するためには、体制などいろいろな面で課題があり、実現性が薄いのではないかと、圏域独自目標の設定が取組の促進につ | 京都府 | 圏域独自の削減目標に関して62、227の意見と調整が必要 | 145 |
| 5 | 4 | 2 | 行政・民間の出資によりファンドを創設し、所得保障により担い手を確保し、森林の手入れなど中山間地域の適切な国土管理を行う。 | 行政・民間の出資によりファンドを創設し、所得保障により地域住民、NPO、企業等幅広い担い手を確保し、森林の手入れなど中山間地域の適切な国土管理を行う。 | 第3部に一部具体の新しいプロジェクトが記載されているが、統一ではなく、また、中身について未定のものほとんどである。 | 京都府 | 反映しています | 146 |
| 6 | 2 | 1 | 外国人や高齢者、障害者等を含むすべての人が自律して行動できる環境を整備するため、すべての人にわかりやすい移動のための情報提供について統一ルールを確立・普及させるとともに、その成果を世界に発信する。 | 外国人や高齢者、障害者等を含むすべての人が自律して行動できる環境を整備するため、すべての人にわかりやすい移動のための情報提供を 行い について統一ルールを確立・普及させるとともに、その成果を世界に発信す | 第3部では、具体のプロジェクトの記載は行わず、第4部の具体的取組の中で、別途検討することとし、特に新たな取組については、関係者の合意の上、記載すべきである。「ファンド」「統一ルール」 | 京都府 | 反映しています | 147 |
| 6 | 2 | 2 | 全国基準に上乗せした関西独自の基準を定める等により、移動空間および建築物内のバリアフリー化を集中的に | 削除(下と重複) | 第3部に一部具体の新しいプロジェクトが記載されているが、統一ではなく、また、中身について未定のものほとんどである。 | 京都府 | 反映しています | 148 |
| 6 | 2 | 2 | 関西独自のバリアフリー目標を定める等により、移動空間および建築物内のバリアフリー化を集中的に進める。 | 関西独自のバリアフリー目標を定める等により、移動空間および建築物内のバリアフリー化を集中的に進める。 | 第3部では、具体のプロジェクトの記載は行わず、第4部の具体的取組の中 | 京都府 | 反映しています | 149 |
| 7 | 1 | 2 | 災害時の円滑な救援・救助・復興が可能な体制を構築するため、交通ネットワークの代替ルートを整備するとともに、基幹的広域防災拠点や災害時にも機能する緊急輸送道路・港湾・空港等の整備、また、水・食料や仮設住宅等の復旧資材の相互援助及び共同所 | 災害時の円滑な救援・救助・復興が可能な体制を構築するため、交通ネットワークの代替ルートを整備するとともに、基幹的広域防災拠点や災害時にも機能する緊急輸送道路・港湾・空港等の整備、また、水・食料や仮設住宅等の復旧資材の相互援助 及び共同所 | 「共同所有・分散備蓄」については、具体的な取組予定がないため、相互援助等で十分と考える。 | 京都府 | 反映しています | 150 |
| 7 | 3 | 1 | 地域において住民が安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、自主防犯意識の高揚と人材の育成を図り、自主防犯・防災活動と一体として行う組織の結成及び活性化を促進する。 | 地域において住民が安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、自主防犯意識の高揚と人材の育成を図り、自主防犯・防災活動と と一体として 行う組織の結成及び活性化を促進す | 「一体として行う組織」は、どのような組織を想定しているのか不明なため。 | 京都府 | 84の意見を踏まえ6節に統合しました。 | 151 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|----|--|--|---|-----|---|-----|
| 1 | 3 | 3 | 080229案 高速道路網などの高速交通ネットワークを拡充することにより、交通アクセスの不便な観光地を解消し、圏域内外から観光客を呼び込む。 080305案 関西国際空港と主要観光地間及び主要観光地同士を繋ぐ高速交通ネットワークの拡充を図ることにより、交通アクセスの不便な観光地を解消し、関西全域において圏域内外から観光客を呼び込む。 | 関西国際空港と主要観光地間、及び隣接圏域を含む主要観光地同士を繋ぐ高速交通ネットワークの拡充を図ることにより、交通アクセスの不便な観光地を解消し、関西全域において圏域内外から観光客を呼び込む。 | 隣接する圏域との連携は、現在の記述では特定の分野に限られているが、幅広い分野で連携をはかっていくことにより、「目指す姿」の達成に資すると考えられるため。 | 三重県 | 「関西国際空港と主要観光地間」「隣接圏域を含む主要観光地同士」の主要観光地の違いが不明瞭のため反映していません | 152 |
| 2 | | | 新規提案 080305案 関西圏、中京圏にまたがり、歴史文化が集積する等、他にない特徴と高いポテンシャルを有する「三重・畿央地域」について、国会における検討の方向等をふまえつつ、首都機能移転の誘致を進める | (7)首都機能移転候補地の環境整備 関西圏、中京圏にまたがり、歴史文化が集積する等、他にない特徴と高いポテンシャルを有する「三重・畿央地域」について、国会における検討の方向等をふまえつつ、首都機能移転の誘致を高速交通網の整備など、候補地にふさわしい環境の整備を進める | 当該地域は、首都機能移転候補地という高いポテンシャルをもった地域であるが、一定の条件が付されていることもあり、候補地にふさわしい環境を整備することが関西圏における日本の中心核形成に寄与すると考えられるため。 | 三重県 | 反映してします | 153 |
| 2 | 4 | 1 | 「…、圏域全体の交通ネットワークの整備を行い、…」 | 「…、圏域内外の交通ネットワークの整備を行い、…」または「…、交通ネットワークの整備を行い、…」 | 隣接する圏域との連携は、現在の記述では特定の分野に限られているが、幅広い分野で連携をはかっていくことにより、「目指す姿」の達成に資すると考えられるため。 | 三重県 | 趣旨は反映しています 他圏域との交流… | 154 |
| 4 | 1 | 3 | 080229案 これまで緑の無かった箇所での緑化を推進するため、砂防事業による山腹工や都市山麓グリーンベルトを推進する。 080305案 緑化を推進するため、砂防事業による山腹工や都市山麓グリーンベルトを | 温室効果ガスの吸収源対策として森林整備や都市内緑化を進める。 | 3/5の学識者会議で議論されていたが、地球温暖化対策としては森林整備が重要と考えられるため。 | 三重県 | 反映しています | 155 |
| 5 | 2 | | 新規提案 | 大都市圏の都市機能を広く享受するため、隣接圏域も含めてアクセスの利便性を向上させる交通基盤の拡充を | 大都市圏のエリアは三重県西部にまたがっており、都市機能を享受できる交通基盤の拡充が重要であると考えら | 三重県 | 本項は大都市部における戦略と考えています | 156 |
| 5 | 6 | 3 | 080305案 地域コミュニティ機能の再生を図るため、複数集落単位の協力体制の構築、NPOとの協働など、官民の多様な主体が連携した「新たな公」の創生を | 地域コミュニティ機能の再生を図るため、複数集落単位の協力体制の構築し、NPOとの協働など、官民の多様な主体が連携して取り組む「新たな公」の創生を支援する。 | 3/5の学識者会議でも議論されていたが、「新たな公」は考え方として整理する必要があるため。 | 三重県 | 080305案は参考として取り扱います。 | 157 |
| 6 | 1 | 3 | どこにいても、高度医療や緊急医療を円滑に受けられる体制を構築するため、人材確保のネットワーク強化や、医療機関を情報ネットワーク化し救急患者の受入体制をリアルタイムで把握できるシステムの整備、短時間で搬送が可能な交通ネットワークの整備・ドクターヘリの運用等を図る。 | どこにいても、高度医療や緊急医療を円滑に受けられる体制を構築するため、人材確保のネットワーク強化や、医療機関を情報ネットワーク化し救急患者の受入体制をリアルタイムで把握できるシステムの整備、短時間で搬送が可能な交通ネットワークの整備・ドクターヘリの運用等を隣接圏域とも連携 | 紀伊半島では和歌山県、奈良県、三重県の三県でドクターヘリの共同取組を行っているため。 | 三重県 | 反映しています | 158 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|----|---|--|---|-----|--|-----|
| 7 | 1 | 1 | 大阪湾ゼロメートル地帯等を防護するための河川管理施設… | 大阪湾ゼロメートル地帯や水害多発地帯等を防護するための河川管理施設… | 防災・減災対策の推進に係る地域が大阪湾周辺に限定されるように読み取れるため | 三重県 | 反映してします | 159 |
| 7 | 1 | | 新規提案 | 減災対策を推進するため、東南海・南海地震について、予知に向けた学術的知見の蓄積等予知体制の早期 | 事前(災害前)対策の記述が少ないことから記述すべき。 | 三重県 | 反映しています | 160 |
| 1 | 1 | 2 | | 「関西ブランド憲章」や「ファンド」等については、実施主体や事業内容等について、議論の場を設けていただきたい。 | 法定計画でもあるので、具体性は必要。また、各自治体とも厳しい財政状況であり、財源についても検討が必要。 | 滋賀県 | 「関西ブランド憲章」や「ファンド」等については、実施主体や事業内容等について、議論の場を設けます | 161 |
| 1 | 1 | 3 | …ライフスタイル等の取組みを国や府県等の支援事業の優先採択、特区制度による規制緩和、… | …ライフスタイル等の取組みを特区制度による規制緩和、… | 「優先採択」という文言が地方分権の流れに逆行するイメージがある(全国知事会では国庫補助金の削減に取り | 滋賀県 | 反映しています | 162 |
| 1 | 2 | 1 | …圏域共通の資産として指定し、保全する。 | …圏域共通の資産として保全し、発信する。 | 指定する資産が具体的にどのようなものがあるのかが不明。 | 滋賀県 | 指定に関して40の意見と調整が必要 | 163 |
| 1 | 3 | | 広域・国際観光圏の形成 | 広域・国際観光の推進 | 目指す姿「歴史・文化に誇りとこだわりを持って本物を産み育む圏域」となることをめざしての戦略が圏域づくりとなると、圏域が重複するため | 滋賀県 | 反映しています | 164 |
| 1 | 3 | 1 | 全文 | 宿泊拠点の魅力向上、地域資源の活用促進、移動の快適化、求められる情報の提供などにより、滞在型観光の促進を目指す。 | 滞在型観光の促進がいいと考えているが、そのための情報提供等の手段が、目的化している。(以下、～も手段と目的が逆転している。) | 滋賀県 | 反映しています | 165 |
| 2 | 1 | 1 | …圏域全体で経済的な総合力を高める。 | …圏域全体で総合的な経済力を高める。 | (1)のタイトルは「関西全体での総合的な経済力の向上」であるため。 | 滋賀県 | 反映しています | 166 |
| 2 | 2 | 1 | 国際的な会議や見本市等の開催、国際機関・各国領事館等の誘致、有識者・著名人の招聘等により、魅力的な情報の量を確保することで、関西の情報発信力を高め、関西の情報を(東京経由ではなく)関西から直接発信す | 関西の持つ歴史や文化、産業などの魅力的な情報を関西から直接発信することにより、関西の情報発信力を高める。 | 関西には既に沢山の魅力的な情報があるが、直接発信が出来ていないために、発信力が弱いということを協調すべきではないか。 | 滋賀県 | 81の意見と調整が必要(表現の調整) | 167 |
| 2 | 2 | 2 | 関西全体の共同プロモーション組織を設立し、国内外の主要都市にプロモーションの拠点を整備することにより、関西の多彩な情報を発信する。 | 他の圏域にない、これまで培われてきた官民連携の取組をより一層推進し、関西の多彩な情報を発信する。 | 新たな組織を設立するのではなく、関西広域機構を活用してはどうか。 | 滋賀県 | プロモーション組織の設立に関して140の意見と調整が必要 | 168 |
| 2 | 4 | 1 | …中部、中国、四国、北陸等の隣接圏域との… | …北陸、中部、中国、四国等の隣接圏域との… | 北陸は中部の前が適当ではないか。 | 滋賀県 | 反映しています | 169 |
| 2 | 5 | 1 | …継続的に機能できるよう、BCP(業務継続計画)の策定等を通じて積極的にバックアップ体制の整備を図る。 | …継続的に機能できるよう、積極的にバックアップ体制の整備を図る。 | BCPを策定する主体は何か。首都圏の行政機関や民間が策定するのであれば、記載する必要はないのではない | 滋賀県 | 反映しています | 170 |
| 2 | 5 | 2 | …代替機能を果たしうる既存インフラの整備・充実を図る。 | …代替機能を果たしうる既存インフラの活用・充実を図る。 | 既存のインフラは「整備」するのではなく、「活用」するのではないか。 | 滋賀県 | 反映しています | 171 |
| 3 | 1 | 2 | 次世代スーパーコンピュータのような高度な研究機関を、… | 次世代スーパーコンピュータを有する高度な研究機関などを、… | コンピューターは研究機関ではないため。 | 滋賀県 | 反映しています | 172 |
| 3 | 2 | 1 | 各地域に集積する高度かつ多様な産業や研究施設等の拠点性を高めるとともに、交通・情報通信基盤を有機的に結び慢性的な渋滞対策等を講じることにより、相互の連携強化を図り、圏域全体で経済的な総合力を高める。 | 交通・情報通信基盤を有機的に結び慢性的な渋滞対策等を講じることにより、相互の連携強化を図り、各地域に集積する高度かつ多様な産業や研究施設等の拠点性を高める。 | 「圏域全体で経済的な総合力を高める」という表現が第2節(1)と重なるため。 | 滋賀県 | 趣旨は同じものと考えています。 | 173 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|--------|--|--|--|-----|-------------------------|-----|
| 3 | 3 | 2 | 関西国際空港や阪神港といった高い物流ポテンシャルを活かし、世界最大規模の新たな複合物流拠点を整備する。 | 削除 | の国際物流機能の集積と同じことであれば削除。そうでない場合でも、「整備」ということであれば、4部で記載すればよいのではないかと。 | 滋賀県 | 3(3) に統合します。 | 174 |
| 3 | 4 | 2 | …日本海沿岸地域相互の連携・交流を強化する。 | …日本海沿岸地域相互および圏域内の連携・交流を強化する。 | 日本海沿岸地域と他圏域の連携・交流も重要であるため。 | 滋賀県 | 反映しています | 175 |
| 3 | 5 | 2 6 | …高度かつ多様な産業…集積… | | それぞれの産業の集積の目的は別なのか。一つにまとめても良いのではないかと。 | 滋賀県 | 再編しています | 176 |
| 4 | 1 | 3 | 緑化を推進するため、砂防事業による山腹工や都市山麓グリーンベルトの整備を推進する。 | 削除、もしくは「砂防事業による山腹工や都市山麓グリーンベルトの整備などにより、緑化を推進する。」と修文 | 戦略というよりは事業であると思われるので第4部に記載してはどうか。3部に記載する場合でも、推進するため、推進するという文章は修文が適当。 | 滋賀県 | 趣旨を踏まえ修正しています | 177 |
| 4 | 2 | 1 | …都市環境の改善を図るため、省エネ製品への利用促進を図るとともに、都市環境の改善を図る。 | …都市環境の改善を図る。 | 「都市環境の改善を図る」が重複している。 | 滋賀県 | 反映しています | 178 |
| 4 | 3 | 5 | 自然素材で環境に優しい国産材の総合的な利用… | 環境への負荷が少なく、森林の保全・育成にもつながる国産材の総合的な | 輸入材も自然素材ではないかと。 | 滋賀県 | 反映しています | 179 |
| 5 | 1 | | 都市と自然の魅力と同時に享受できる圏域の形成 | 都市と自然の魅力と同時に享受できる圏域 | の内容と整合させるため。(第5節のタイトルとほぼ同じのため、(1)のタイトル自体を見直す必要があるかもしれない) | 滋賀県 | 反映しています | 180 |
| 5 | 3 | 4 | …自主的なみなとまちづくりを支援する。 | …自主的なまちづくりを支援する。 | 水辺の賑わい空間の創造は「みなと」に限らないのではないかと。 | 滋賀県 | 反映しています | 181 |
| 6 | 3 | 2 | …活性化を促進するとともに、統廃合された学校施設等を地域コミュニティの拠点として活用する。 | …活性化を促進する。 | | 滋賀県 | 原文が違うため反映できていません | 182 |
| 6 | 3 | 3 | …多くの人が緑に触れる機会を確保することなどにより、高齢者の… | …多くの人が緑に触れる機会を確保することや、統廃合された学校施設等を地域のコミュニティの拠点として活用することなどにより、高齢者の… | 防犯と地域コミュニティで分けて記載してはどうか。 | 滋賀県 | 原文が違うため反映できていません | 183 |
| 2 | 4 | 1 | 高速道路や有料道路等の整備や有効活用により、圏域全体の交通ネットワークの整備を行い、産業や観光等の面で中部、中国、四国、北陸等の隣接圏域との相互協力関係を深め、これら圏域と一体となった一大経済圏を形成する。 | 高速道路や有料道路等の整備や料金施策等の有効活用策により、圏域全体の交通ネットワークの整備を行い、産業や観光等の面で中部、中国、四国、北陸等の隣接圏域との相互協力関係を深め、これら圏域と一体となった一大経済圏を形成する。 | 有効活用の内容がわかりにくい | 神戸市 | 39の意見を反映した上、適切に表現しています。 | 184 |
| 3 | 1 | 1 | 多様で層の厚いものづくり基盤、大学・研究機関等の集積を活用し、それぞれが有する技術・研究情報のデータベース化、フェイスtoフェイスの交流機会の提供等により、次世代産業(バイオ・ライフサイエンス、未来型情報家電・ロボット等)やクリエイティブ産業(コンテンツ産業等)の発展に資するイノ | 多様で層の厚いものづくり基盤、大学・研究機関等の集積を活用し、それぞれが有する技術・研究情報のデータベース化、フェイスtoフェイスの交流機会の提供等により、次世代産業(バイオ・ライフサイエンス、未来型情報家電・ロボット等)やクリエイティブ産業(コンテンツ産業等)の革新に寄与する。 | 表現の修正 | 神戸市 | 96の意見と調整が必要(表現の調整) | 185 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|----|---|--|---|-----|-------------------------------|-----|
| 3 | 1 | 2 | 次世代スーパーコンピュータのような高度な研究機関を、基礎研究から産業利用まで産学官に広く開放することで、内外の優秀な研究者や企業の集積を図る。 | 次世代スーパーコンピュータを核として、我が国の科学技術と産業の国際競争力の維持・向上のために優れた利用環境の提供を実現する計算科学技術の研究教育拠点の形成を目指すと共に、そのような高度な研究機関を、基礎研究から産業利用まで産学官に広く開放することで、内外の優秀な研 | 次世代スパコンは世界最高の計算能力を目指して開発されるコンピュータであって、研究機関ではないため、表現を修正したもの。 | 神戸市 | 趣旨を反映してします 3(1) | 186 |
| 3 | 2 | 2 | 関西文化学術研究都市をはじめとする | 関西文化学術研究都市・神戸医療産業都市構想をはじめとする | 事例の追加 | 神戸市 | 個別箇所名のため反映して おりません | 187 |
| 3 | 3 | 2 | 関西国際空港や阪神港といった | 関西国際空港、神戸空港やスーパー 中枢港湾「阪神港」といった | 事例の追加(神戸港)と表現の統一 (スーパー中枢港湾「阪神港」) | 神戸市 | 例示は全国計画レベルに統一 します。阪神港に統一しま | 188 |
| 3 | 3 | 3 | 行政区域を超えた中長期的な広域 ゾーニング計画を策定し、 | 行政区域を超えた中長期的な広域 ゾーニング計画を策定し、 | 具体的に想定するエリアがなければ、記 述しない方が良く考える。 | 神戸市 | 反映します。 | 189 |
| 4 | 2 | 1 | 公共交通機関の利用促進や自動車の 流入規制、有料道路の料金施策等によ り、環境負荷の少ないライフスタイル ・企業経営への転換を図るため、省 エネ製品への利用促進を図るととも に、公共交通機関の利用促進や自動 車の流入規制、有料道路の料金施策 等による都市環境の改善を図る。 | 環境負荷の少ないライフスタイル・企 業経営へ転換していくため、省エネ製 品への利用促進を図るとともに、公共 交通機関の利用促進や自動車の流入 規制、有料道路の料金施策等による 都市環境の改善を図る。 | 重複している部分の修正 | 神戸市 | 反映しています | 190 |
| 4 | 3 | 3 | 廃棄物及び社会基盤整備で発生する 土砂等を適正に処分するため、大阪 湾フェニックス計画等を推進する。 | 廃棄物及び社会基盤整備で発生する 土砂等を適正に処分するため、大阪 湾フェニックス計画について、廃棄物 埋立護岸建設費に対する排出者負担 の導入など、制度を改善し、広域的な 連携により支えられた持続可能な事業 として推進する。 | 現行の事業スキーム、すなわち、廃棄 物埋立護岸建設費を港湾管理者のみ が負担し、処分場跡地の土地処分収 入でその建設費を回収する手法は、 制度が施行された当時と比べ、建設費 が増大していることに加え、管理型廃 棄物最終処分場跡地の土地処分が見 込みにくくなるなど、事業を取り巻く社 会環境の変化に適応できていない。 現行制度のままでは、港湾管理者が 起債しない(採算が取れないことがわ かっていることから)、あるいは、起債 できない際に、海面埋立処分場の確 保ができなくなる。 3Rを通じた循環型社会の形成を推進 するうえにおいても、護岸建設費の排 出者負担を早急に導入すべきである。 なお、前回意見に対する回答(2月28 日幹事会前事前送付段階)に、「すべ ての排出者負担については反映しま | 神戸市 | 反映しています | 191 |
| 4 | 4 | 3 | | 4(5) の記述内容と要調整 | 『臨海部や都心部における屋上緑化』 など、内容が重複しているため調整が 必要と考える。 | 神戸市 | 具体的な修正文を頂ければ 反映を検討します | 192 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|------|--|--|---|------|-------------------------|-----|
| 5 | 5 | | | 都市と自然の近接性を活かし、海・山・温泉・夜景などの資源を活用するとともに、地域としての個性・魅力を磨くことにより観光振興につなげる。 | 「目指す姿」5節より、戦略を提案する | 神戸市 | 反映しています | 193 |
| 6 | 1 | 3 | ドクターヘリの運用等 | ドクターヘリの運用、もしくは運用支援等 | ドクターヘリの運用には多大な費用を必要とする。広域で使用すべきものであるため、その維持管理には関西全体で支援するべきと考える。 | 神戸市 | 反映しています | 194 |
| 6 | 2 | 2 | | 6(2) と記述内容と要調整 | 同じ番号が二つならんでいる上、記述内容はほとんど同じであるため | 神戸市 | 反映しています | 195 |
| 2 | 4 | 1 | 高速道路や有料道路等の整備や有効活用により、圏域全体の交通ネットワークの整備を行い、(以下略) | 高速道路や有料道路等の整備、さらには料金施策等による有効活用により、圏域全体及び圏域間の交通ネットワークの整備・活用を行い、産業や観光等の面で中部、中国、四国、北陸等の隣接圏域との相互協力・連携関係を圏域間の新たな交流を生み出す紀淡連絡道路については、長期的視点から計画の推進等熟度に応じた取組を進める。 | 本四道路等の料金引き下げは、本県にとって重要な問題であり、「料金施策等」という語句を入れていただきたい。また、圏域間をつなぐネットワークも重要であるので「圏域間」という語句をいれていただきたい。 | 徳島県 | 39の意見を反映した上、適切に表現しています。 | 196 |
| 2 | 4 | 3 | — | — | 四国圏の計画にも、豊予海峡道路(太平洋新国土軸)を記載する方向で検討しており、紀淡連絡道路についても記載していただきたい。 | 徳島県 | 個別事業名のため反映しておりません | 197 |
| 2 | 4 | 4 | — | — | 生活レベルでの隣接圏域との交流を促進する戦略も必要であり、交流により新たな活力が生じると考えられる。 | 徳島県 | 反映しています | 198 |
| 3 | 2 | 2 | — | — | 例えば、本県のLEDの世界的生産拠点と関西の企業が連携、交流することにより、本県の産業育成はもとより関西の産業の発展に貢献できると考える。 | 徳島県 | 文章の提示があれば反映いたします。 | 199 |
| 3 | 1 | (追加) | | 企業立地促進法に基づき、地域の強みと特性を踏まえた個性ある地域の産業集積の形成・活性化を支援する。 | 各地域における次世代産業の育成において重要な施策であるため。 | 和歌山県 | 反映しています | 200 |
| 4 | 1 | 3 | これまで無かった箇所での緑化を推進するため、砂防事業による山腹工や都市山麓グリーンベルトを推進する。 | 新たな緑化等を推進するため、官民が連携した緑化・植林事業や、都市山麓周辺における斜面緑地帯の整備を推進する。 | 砂防事業による山腹工だけに特化するものではないことから、表現を変える。 都市山麓グリーンベルトを一般的な | 和歌山県 | 趣旨を踏まえ修正しています | 201 |
| 4 | 2 | 1 | 公共交通機関の利用促進や自動車の流入規制、有料道路の料金施策等により環境負荷の少ないライフスタイル・企業経営への転換を図るため、省エネ製品への利用促進を図るとともに、公共交通機関の利用促進や自動車の流入規制、有料道路の料金施策等による都市環境の改善を図る。 | 環境負荷の少ないライフスタイル・企業経営への転換を図るため、省エネ製品の利用促進を図るとともに、公共交通機関の利用促進や自動車の流入規制、有料道路の料金施策等により、都市環境の改善を図る | 表現の重複 | 和歌山県 | 反映しています | 202 |
| 5 | 4 | 1 | 放棄された耕作地や手入れ不足の針広混交林化 | 放棄された耕作地や手入れ不足の森林の解消 | 「放棄された耕作地」が後の文章に繋がらない。 「手入れ不足の針広混交林化」の意味が不明。 | 和歌山県 | 趣旨を踏まえ修正しています | 203 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|-----|---|---|--|------|-----------------------|-----|
| 7 | 1 | 1 | 河川管理施設・砂防・海岸保全施設の維持・強化、雨水の流出しにくいまちづくり等を図るとともに、 | 河川管理施設・砂防・海岸保全施設の維持・強化、 ため池の安全確保 、雨水の流出しにくいまちづくり等を図るとともに、 | 阪神大震災において、多数のため池被害が生じた。ため池のすぐ下流に建設された住宅もあり、今後も老朽ため池の改修による ため池の安全確保 が | 和歌山県 | 反映してします | 204 |
| 1 | 3 | 3,6 | | を削除 | と の内容が重複しているため。 | 大阪市 | 115の意見を踏まえ反映しています | 205 |
| 2 | 3 | 3 | コンテンツやライブ、食、ファッションデザイン等の関西の最大の強みである文化資源を活用し、 | 関西の強みであるアニメ、ゲーム、音楽、ファッションデザイン、食などのポップカルチャー コンテンツやライブ、食、ファッションデザイン等の関西の最大の強みである文化資源を活用し、 | ・コンテンツやライブなどを具体的に示す。 ・ の伝統文化に加えて、大衆文化(ポップカルチャー)も戦略資源であることを表現する。 | 大阪市 | 82、84の意見と調整が必要(表現の調整) | 206 |
| 3 | 1 | 5他 | | 「産学公」と「産学官」の語句がどちらも用いられているため、統一が必要。 | | 大阪市 | 反映します。 | 207 |
| 3 | 5 | 1 | 関西国際空港と主要なビジネス・研究拠点を結ぶ交通ネットワークの拡充によりアジアとの日帰り圏を拡大する。 | 関西をアジアとの日帰り可能圏とするため 、関西国際空港と、主要な 都心ターミナル 、ビジネス・研究拠点を結ぶ 早朝・深夜を含め 、交通ネットワークの拡充により アジアとの日帰り圏を拡大する。を拡充する。 | 近隣アジア諸国への日帰りトリップを実現するためには、関西発着の場合、 ・自宅 関空 東アジア都市 関空 自宅が一般的で、この実現に向けては、早朝・深夜の関西主要ターミナル～関空間のアクセス向上が必要。 | 大阪市 | 趣旨を反映しています 3(5) | 208 |
| 4 | 2 | 1 | 公共交通機関の利用促進や自動車の流入規制、有料道路の料金施策等により、環境負荷の少ないライフスタイル・企業経営への転換を図るため、省エネ製品への利用促進を図るとともに、公共交通機関の利用促進や自動車の流入規制、有料道路の料金施策等による都市環境の改善を図る。 | 公共交通機関の利用促進や自動車の流入規制、有料道路の料金施策等により、環境負荷の少ないライフスタイル・企業経営への転換を図るため、 低公害車の普及 、公共交通機関の利用促進、 道路等の交通基盤の整備 、自動車の流入規制、 高速道路の有効利用 等による都市環境の改善を図る。 | ・全体として交通対策の戦略とするため、省エネ製品の一つである低公害車とする。 ・第5節(2)で示されているような、道路等の交通基盤の整備によっても、慢性的な渋滞が解消され、都市環境の改善に寄与できるため。 ・「有料道路の料金施策」は「手段」になっているので、その主たる目的である「 高速道路の有効活用等 」とする。 「せせらぎ」の水源としては、下水の高度処理水を用いるのが一般的であるため。 | 大阪市 | 趣旨を踏まえ反映しています | 209 |
| 4 | 2 | 2 | 下水処理水や地下鉄等からの湧水等を活用した「せせらぎ」の創出や・・・ | 下水の高度処理水 や地下鉄等からの湧水等を活用した「せせらぎ」の創出や・・・ | | 大阪市 | 反映しています | 210 |
| 4 | 2 | 3 | ・・・下水道の高度処理化や・・・ | ・・・ 下水道における高度処理施設の導入 や・・・ | 一般的な表現に修正 | 大阪市 | 反映しています | 211 |
| 4 | 3 | 1 | ごみ処理の有料化等により、ごみを削減する。 | 発生抑制(リデュース)・再利用(リユース)の一層の促進 により、ごみを削減する。 | 幹事会(2月28日)の議論を踏まえ、152意見(大阪市)を取り下げ、54意見の採用に同意。 | 大阪市 | 反映しています | 212 |
| 4 | 3 | 3 | 廃棄物及び社会基盤整備で発生する土砂等を適正に処分するため、大阪湾フェニックス計画等を推進する。 | 廃棄物及び社会基盤整備で発生する土砂等を適正に処分するため、 大阪湾圏域で先進的に取り組んできたフェニックス計画について、廃棄物埋立護岸整備費用に対し排出者負担を導入するなどスキームの改善をし、時代に即した持続可能な広域連携事業として推進する。 | 現行のフェニックス計画は、平成33年までの受入計画となっており、近畿圏で参画している地方自治体からは、将来の最終処分場の確保に目処がたっていないなど不安の声が上がっている。(平成19年7月、大阪湾広域処理場整備促進協議会より、大阪湾フェニックス事業の推進に関する要望が提出されておりので参照されたい)環境白書にも記載があるように、フェニックス計画が国内で唯一動いている近畿では、廃棄物の適正処分が着実に進んでいる。環境行政において近畿が先進的であると自負できる大阪湾フェニックス計画は、しっかりとアピールすべきであり、また、模範事例として今後も継続すべき事業であることをここでは表現すべきである。 | 大阪市 | 趣旨を踏まえ反映しています | 213 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|----|--|---|---|-----|---------|-----|
| | | | | | <p>一方、廃棄物埋立処分場の利用期間の長期化が求められ、廃棄物処分場跡地の処分も厳しくなる一方で、巨額な廃棄物埋立護岸整備費用については、港湾管理者である4つの地方公共団体のみが負担する現状の会計スキームは、経済的妥当性を説明できない状態となっている。廃棄物処理法の原則では、ごみの処分は排出者の責務であることから、廃棄物埋立護岸整備においても、一般廃棄物、上下水道汚泥、産業廃棄物、建設残土、浚渫土砂などを排出するものが応分の費用負担するスキームに改革し、広域連携のもとで進めるべき適正な廃棄物埋立処分場の確保を経済的にも安定したものとして持続させることが、近畿地方が環境先進地域として全国を率先できる計画となるものである。</p> <p>前回(080212版)には表現されていた「ごみを排出するすべての自治体で費用負担する」という記述が、080228版には削除されている。上記のとおり安定的に最終処分場を確保するためには、廃棄物埋立護岸整備費用をすべての排出者が負担するなど都市環境や住宅市街地の整備推進にかかる記述(主にハード整備が主体)の中に「地籍整備」が含まれていると全体が理解しにくくなる。「地籍整備」はコミュニティ(第6節)、防災(第7節)とも関連する横断的な事項であるため、内容説明とともに別項目にした方がよい。</p> | | | 214 |
| 5 | 2 | 2 | ・・・良好な景観の形成、密集市街地の整備、 <u>地籍整備の推進</u> 等により・・・ | ・・・良好な景観の形成、密集市街地の整備等により・・・ | | 大阪市 | 反映しています | 218 |
| 5 | 5 | 3 | 企業立地を呼び込む広域的な連携基盤への投資、歴史・文化等を活かしたまちづくりなど、広域地方計画に即した地域の戦略的な取組への支援を行う。 | 企業立地を呼び込む広域的な連携基盤への投資、歴史・文化等を活かしたまちづくりなど、地域の戦略的な取組への支援を行う。 | 「広域地方計画に即した」ということは、本項目だけでなく、全てに共通するため。 | 大阪市 | 反映しています | 219 |
| 7 | 1 | 2 | 災害時の円滑な救援・救助・復興が可能な体制を構築するため、交通ネットワークの代替ルートを整備するとともに、 <u>基幹的広域防災拠点</u> や災害時にも機能する <u>緊急輸送道路</u> ・港湾・空港等の整備、また、水・食料や仮設住宅等の復旧資材の相互援助及び共同所有・分散備蓄等を図る。 | 災害時の円滑な救援・救助・復興が可能な体制を構築するため、 <u>代替可能な複数の輸送・移動経路の確保に配慮しつつ</u> 、基幹的広域防災拠点や災害時にも機能する道路・港湾・空港等の整備を推進する。また、水・食料や仮設住宅等の復旧資材の相互援助及び共同所有・分散備蓄等を図る。 | <p>・「交通ネットワークの代替ルートを整備」と「道路・港湾・空港等の整備」は並列にするとおかしい。前者は後者を進める上での方針。</p> <p>・「災害時にも」であれば「緊急輸送道路」はおかしい。「災害時に」であればOKであるが、後者に「港湾・空港」が続くのであれば、「緊急輸送」を削除した方がよい。</p> <p>・「水・食料・・・」は前段と切り離れた方がいい。</p> | 大阪市 | 反映しています | 220 |
| 3 | 5 | 2 | 特に、大阪駅北地区では、関西の核として国内・アジア・世界とのビジネス交流の拠点として「ナレッジ・キャピタル」(知的創造拠点)の整備を図っていく。 | 特に大阪駅北地区では、国内・アジア・世界に開かれたビジネス交流や産業・情報の創造拠点として、「ナレッジ・キャピタル」(知的創造拠点)を中核とした整備 | 修飾語の追加整理 | 大阪市 | 反映しています | 221 |
| 54 | | | 農山漁村における多面的機能の保持 | 農山漁村における多面的機能の保持と地域活性化 | 農産漁村のもつ多面的機能の維持・発揮だけでなく、食料生産・供給の場、生活の場として位置づけられる農山漁村の活性化を進めることが必要。 | 農政局 | 反映しています | 222 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|----|--|--|--|-----|---------------------------|-----|
| 5 4 | | 5 | 「安心・安全」や「環境配慮」に関して意識の高い国内消費者のみならず、アジア市場などをターゲットとした高品質で付加価値の高い農産品の安定した生産量を確保するための体制を整備し、確固とした流通経路を開拓する。 | 「安心・安全」や「環境配慮」に関して意識の高い国内消費者のみならず、アジア市場などをターゲットとした、高品質で付加価値の高い農産品の国内における一大ブランド圏域づくりとその安定した生産量を確保するための体制を整備し、確固とした流通経路を開拓する。 | 「近畿圏の目指す姿」5節の4つ目の「 」において、まず食料の安定供給の役割を担うことで整理していることから項目移動。 これまで地域ブランドから全国ブランドへ波及した農産物が多くあることから、この特徴を踏まえ関西圏域がブランド圏域であること目指すことにより、国内需要に応じた安定的生産に繋がる | 農政局 | 趣旨を踏まえ反映していません | 223 |
| 5 4 | | | | 世界の食料需給が中長期的に逼迫する中で、地域に数多くある伝統食・郷土食文化や都市と農村の距離が大変近い地域である特性を活かしながら、地産地消の取組を推進することによって食料自給率の達成とその拡大を目指す。 | 【新規】 学識者会議で自給率の向上とそのため の地産地消の強化することの意見を踏まえた。 | 農政局 | 反映しています | 224 |
| 5 4 | | 1 | | へ | 項目移動 | 農政局 | 編集時に対応します | 225 |
| 5 4 | | 2 | 活力ある農山漁村に再生するため、経営基盤を安定させながら地域力の発掘を担う人材育成や農林水産業の再生を図る。 水源涵養機能や国土保全機能を維持、地域の伝統文化芸能の継承などの面から、特色ある地域資源を核とした上で、持続可能な農山漁村地域の社会基盤の整備や都市住民との交流を促進することにより、集落機能を維持・再生する。 | 水源涵養機能や国土保全機能を維持・地域の伝統文化芸能の継承などの面から特色ある地域資源を核とした上で、持続可能な農山漁村地域の社会基盤の整備を図り、地域の活性化の推進となる人材の育成、新たな地域協働の形成、二地域居住等都市と農村の共生・対流を推進することにより集落機能の活性化を図る。 | 統合 | 農政局 | 趣旨を踏まえ反映していません | 226 |
| 4 1 | | 1 | 圏域全体で京都議定書目標達成計画に位置づけられている削減目標の確実な達成を図るとともにCO2発生量削減に向けた努力を行う。 | 圏域全体で京都議定書目標達成計画に位置づけられている削減目標の確実な達成を図るとともに、圏域独自の削減目標を定めCO2発生量削減に向けた努力を行う。 | 大阪府では「大阪府地球温暖化対策地域推進計画」を策定しているところであり、関西圏域でも(例えば、新たな公による)独自の計画策定の可能性はあり得るのではないかと。 | 農政局 | 圏域独自の削減目標に関して85他の意見と調整が必要 | 227 |

| 節 NO | ()NO | NO | 原案 | 修正案 | 修正理由 | 機関名 | 回答 | 番号 |
|------|-------|----|--|--|---|-----|-------------------|-----|
| 5 | 1 | | 記述なし | 追加 農山漁村、とりわけ過疎地域において深刻化している担い手不足等にもともなう地域経営や国土管理水準の低下に対応するため、公的主体のみならず、公の領域を担う都市住民・企業・NPO等が、いわゆる「新たな公」として地域住民の生活を支え、地域活力を維持する機能を果たしていく。 | ・人口減少に伴う担い手不足等により、農山漁村が担う多面的機能が損なわれており、また、地域コミュニティの維持が困難になりつつある中で、都市との交流を図りながら、農山漁村の持つ自然的魅力を維持する必要があり、全国計画に横軸として取り上げられた「新たな公」を戦略的に位置付ける必要がある。 (ただし、「新たな公」については、第5節だけでなく、どの項目にも関係があるので、全体的な取り扱いを整理する必要がある。) | 奈良県 | 反映しています | 228 |
| 4 | 3 | 3 | 廃棄物及び社会基盤整備で発生する土砂等を適正に処分するため、大阪湾フェニックス計画等を推進する。 | 廃棄物及び社会基盤整備で発生する土砂等を適正に処分するため、大阪湾フェニックス計画等を推進する。 | 循環型社会の構築に必要なため、大阪湾フェニックス計画等の推進について記載する必要があるため。 新規制度に係る表現は方向性が決まっていないため原文のままが適正である。 | 整備局 | 191, 213の意見と調整が必要 | 229 |